JUMP COMICS 第5巻

山遊自書

★心をひとつに！の巻★

冨樫義博

★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには、いっさい関係ありません。著者カラー原画に加え、著者の原画をもとに集英社でデジタル彩色を行った特別編集版です。

JUMP COMICS

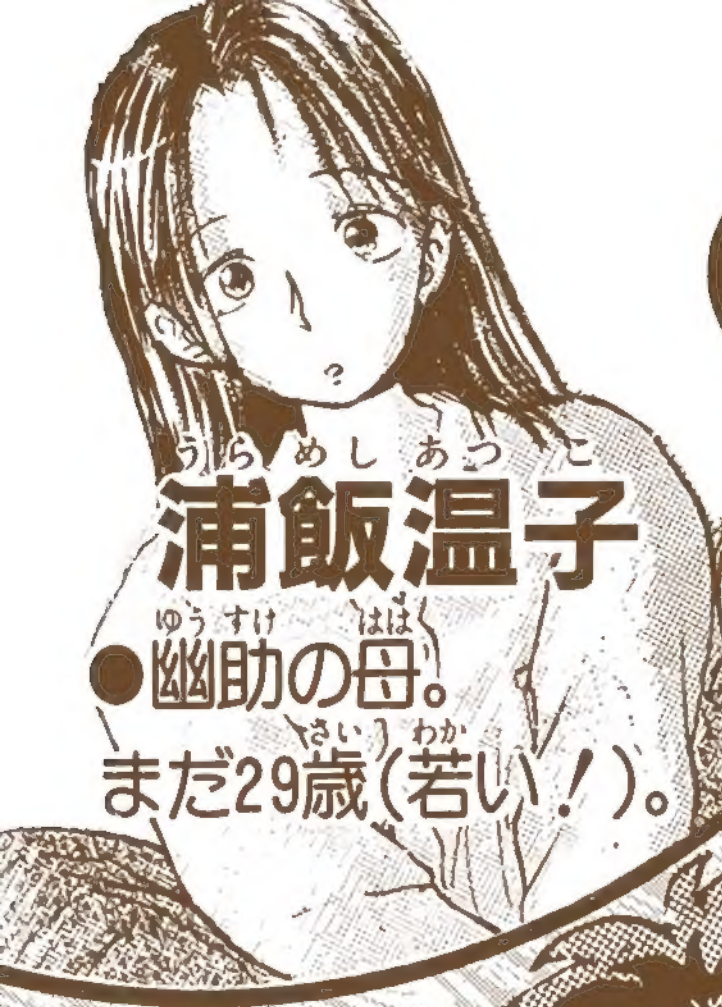
幽☆遊白書

ゆうゆうはくしょ

⑤心(こころ)をひとつに！の巻(まき)

富樫義博

登場人物紹介



浦飯温子

●幽助の母。
まだ29歳(若い！)。

雪村螢子

●幽助の幼なじみ。
見ての通り美少女♡

浦飯幽助

●この物語の主人公。
市立皿屋敷中学2年生。
生前は筋金入りの不良。

桑原

●幽助の永遠のライバル。
顔に似あわず霊感が強い。

●霊界案内人。幽助の後見人のような存在。

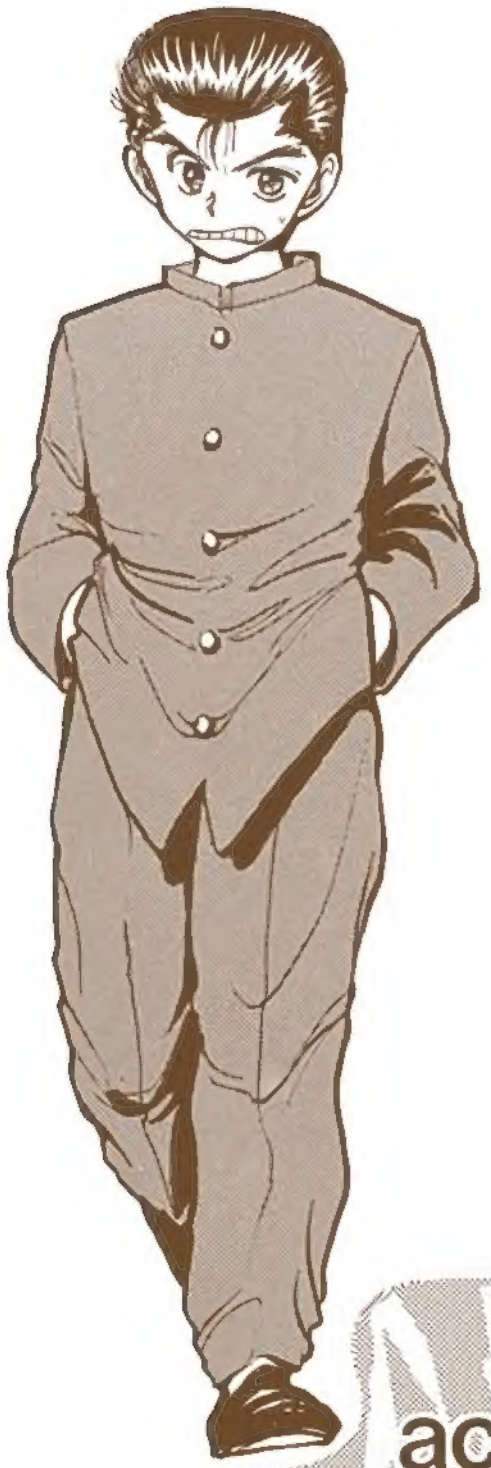
●ブラック・リストにのる妖怪盗賊。

前巻までのあらすじ

この物語は、主人公、浦飯幽助の数奇な運命の物語である…。

子供を助けようとして交通事故にあい、幽霊と化した幽助だが、閻魔大王が与えた数々の試練を乗り越え元の体に戻れることになった。人間の姿に戻った幽助だが新たな試練として霊界探偵となり霊界犯罪人を捕えることになった。

幽助の次の使命は、"四聖獣"から虫笛を奪い、人の心に寄生する魔回虫を全滅させること。桑原、蔵馬、飛影と共に魔界にやってきた幽助だが、はてさて…!?



幽☆遊白書

ゆう ゆう はく しょ

第5巻

だい かん

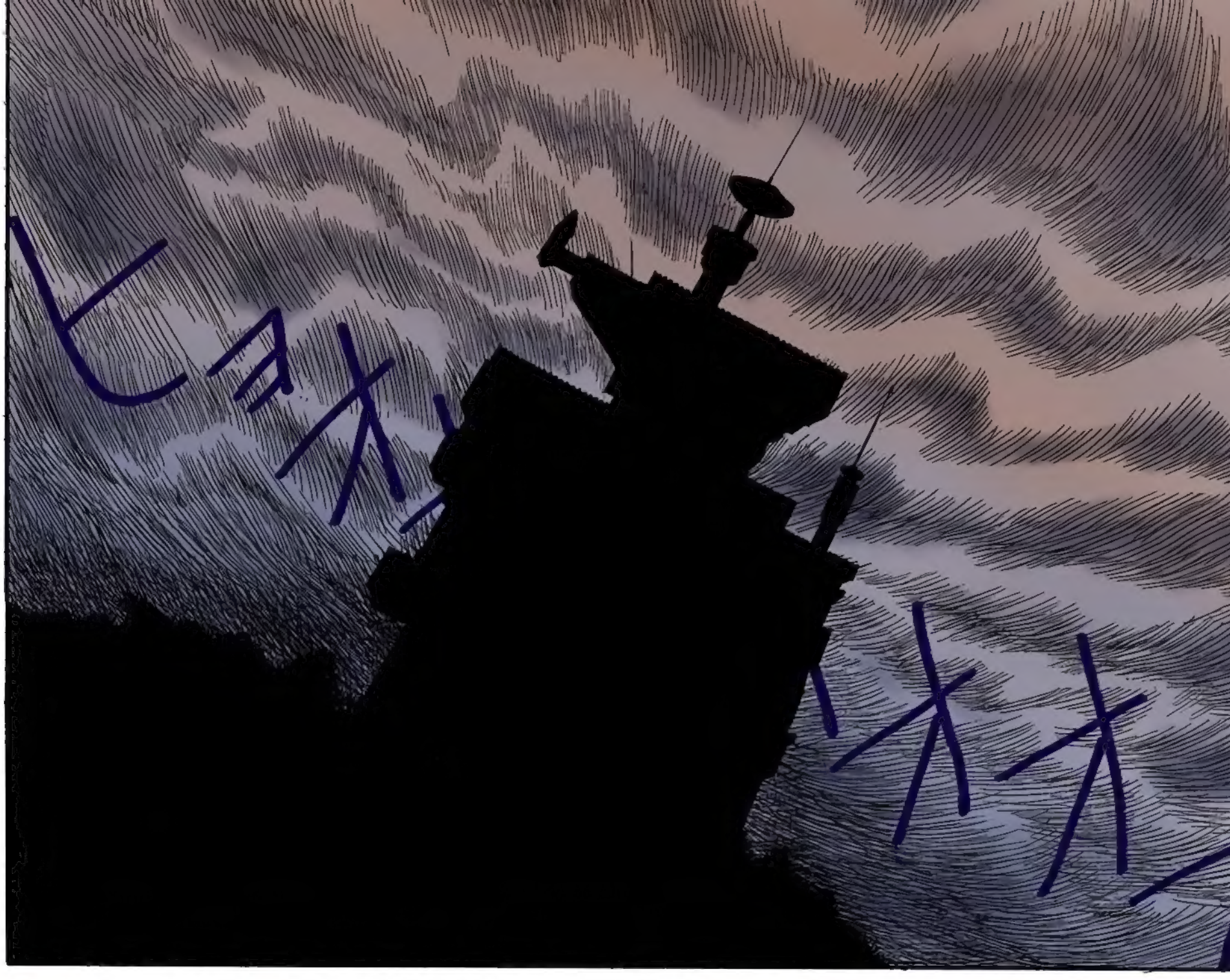
心をひとつに！の巻

こころ まき

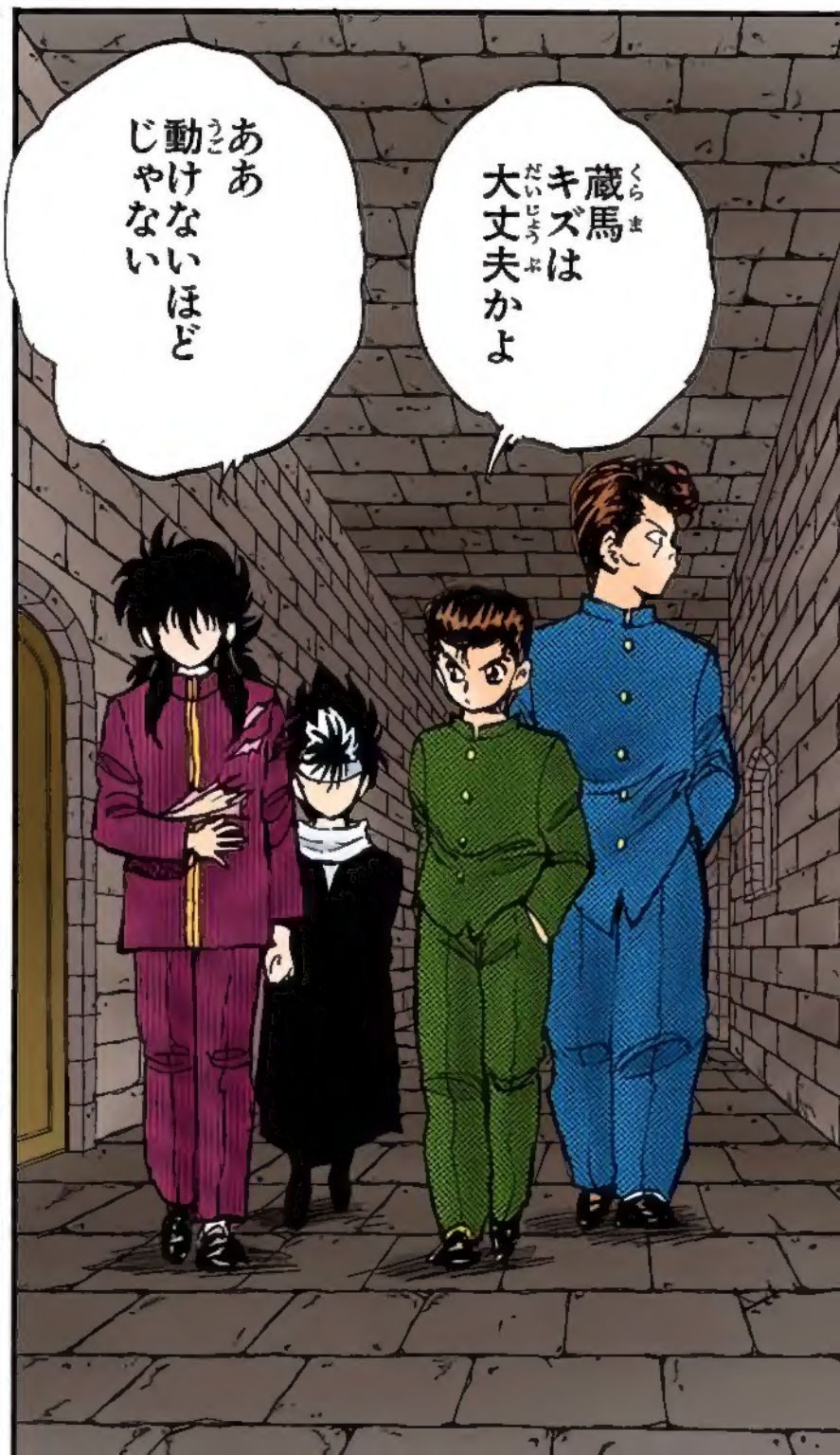
もくじ

act.36　白虎の雄叫び!!　7
act.37　諸刃の剣!!　27
act.38　鳴虎衝壊波!!　47
act.39　飛影出戦!!　67
act.40　殺戮のプレリュード!!　86
act.41　暗黒雷迅拳!!　106
act.42　暗黒妖籠陣!!　125
act.43　心をひとつに！　145
act.44　最後の方法!!　165
act.45　決闘！地獄団地!!　185

act.36—— 白虎の雄叫び!!



だが 戦えるほど
浅い傷でも
ないだろう
予定が
狂ったな…
蔵馬を欠いて
残り三匹か


蔵馬
キズは
大丈夫かよ
ああ
動けないほど
じゃない

なーに
次の相手は
オレに
まかせとけ
蔵馬が
勝つまで
びびり
まくってた
くせによ
うるせ
イキナリで
驚いただけだ

オレだって
オメーが師範のとこで
修業してる間
なにもしてなかった
わけじゃねェ

いろいろ
試しているうちに
自分自身の手だけでも
霊気の剣を 出せる
ようになったんだ

ほらよ

ブウ…ン

ほう…
ただの
でくの坊じゃ
なかったわけだ

死ぬか
コラ!?

よせって

……ちっ
まぁいいや

だが
これからが
オレの研究の
成果だ

いいか
みてろよ

剣よ
のびろ!!

おお!?
ヤリみてーに
のびやがった

へっへっへっ
オレの意志で
伸縮自在よ!

ズオーン…

前はいきなり
化け物を見て
びびっちまったが
もう心の準備も
OKだ

次の相手は
オレに
まかせて
もらおう!

うっ…今の
霊気の放出で
かなり
疲労が…

じゃ
やんな!!
戦う前に

オオオオオオオオ

!?

な なんだ 今のスゲー 叫び声は

この世のものとは思えねェ

ズズ…

……白虎の雄叫びだ

彼はどうやら相当ごきげんななめの様だ

皮界だって ここは

こっちだ

いくぞ!!

う!!

オオオ

わざわざ
オレ様にまで
足を
運ばせやがって
クソ虫どもが

使い走りの
玄武を 倒した
ぐらいで いい気に
なるなよ

でけェ
3m以上
あるんじゃ
ねェか!?

や約束が
ちがうじゃ
ねェか

してねー

ただでさえ
辛気臭え魔界の城に
閉じ込められて
うめェ人肉にも
ありつけず イライラ
してるってのに

その上 霊界が
オレ様達を
倒すために
よこした相手が
人間二匹に
裏切り者二匹だと

いいか!! ゴミどもてめェら人間は全部オレ様のエサだ!!

飛影!! 蔵馬!! おのれらは切りきざんで腐餓鬼どものエサにしてくれるわ

くうっ

ビリビリ

ヤロオ好き勝手言いやがって

桑原!

なんてすげェ声だ腹ん中までえぐられそうだ

口だけじゃなく本当にひとりでいく気か

たりめーだタイマンはケンカの常識よ!!

足のそのふるえは武者ぶるいかオイ

カクカク

とにかく
オレが行くって
いったら
行くんだよ!!

ひっこみ
つかねーだけ
じゃねーの?

うるせェな
黙って
見てろ!

!?

ひとり!?
オレ様を相手に
ヤツがひとりで
戦うとでも
いうのか!?

ぬう

くくく…く

くっくっく
わはははは

馬鹿馬鹿しくて
怒る気も
失せたわ

こら
てめェ

笑ってねェで
さっさと
降りてきやがれ

幽★遊★白書

YU★YU★HAKUSHO
by TOGASHI YOSHIHIRO

なにィ!?
奴の毛が
獣に変わり
やがったァ!!

オレ様の
分身妖獣だ
さぁ お前達
ジワジワと
切りきざんで
殺してやれ

オレ様には
無謀さを
後悔する
ようにな!!

うおっ

くっ

痛うっ

くそっ

ほう ちょこざいにも 霊気を武器化 できるのか

だが そんな なまくら刀一本で 妖獣四匹を 相手にできると 思うのか!!

!!!

おりゃあ

うあああっ

空

……話にならんな
あの程度の太刀さばきではなぶり殺されるのは時間の問題

……

ぐあ
ぐぐ…
ぐう
桑原!! オレと代われ!!
相手が大勢ならオレの散弾式霊丸でなんとかなるかも知れねェ
離れて戦えねェオメーじゃ不利だ!!
くはは代わらなくともお前ら全員で戦った方がいいぞ
しょせんおのれらゴミがひとりで立ち向かうこと自体ムリなのだ!!
ふざけんじゃねェ!! アイツを同じ土俵にひきずり出さねーうちに オメオメと代われるか!!
いいか浦飯!! 余計な手出ししやがったら
白虎の前にてめーをぶっ殺すぞ
フン まだ薬が足りんようだな
よし妖獣どもよやつの手足を一本ずつ喰いちぎれ
頭と胴体はオレが喰うからな!!

ザアア

うわっ

!!

……

冗談じゃねェぜ

せっかく治った手足を喰われてたまっかよ

桑原アアア

クソ意地張ってねーでオレと交代しろぉ

オメーの剣じゃ大勢をいっぺんに倒すのは無理だ!!

ダダダ

……!!

そうだ!

桑原ア

!!

む?

わはは
ようやく
恐怖にめざめ
仲間のところに
逃げ出したか

だが
もう遅い!!
そっちにいる
仲間もろとも
喰い殺して
やれい!!

おお
おお

だれが
逃げてる
って!?

ドカ

剣よ
のびろ!!!

!!

ギイイイエエエ
どす
どす
どす
なにィ!!
バカがかかったぜ
こいつらを一直線に並ばすためにわざと狭い道におびきよせたんでェ

ぬううしかしワシの分身妖獣はその程度で死ぬほどヤワではないぞ

そのまま奴に喰らいつけ!!

おお!?

どどど

おおおおおおお

どどど

おりゃあああ

これでどうだああ

ドーン

見たかァ化け物の串刺しドーナツ・ヴァージョン

ギーギー

霊気をむすんじまいやがった非常識な奴だ

はーはー

もとがあいつの毛じゃ焼いても煮ても喰えん

ぬううう!!

くくく
おとなしく妖獣どもに
殺されれば
よかったものを

オラ
デカ物!!
どーしたァ

次こそ
てめェの番だ
おりてこい!!

このオレ様を
オレ様を

本当に
怒らせた
ようだわ!!

幽遊白書
Yu★Yu★
HAKUSHO

ザマーミロ
てめーの妖獣(ようじゅう)は
霊気(れいき)でしばられて
このザマだぜ!!

次(つぎ)は
てめー
の番(ばん)だ
!!

じたばた

おのれ
調子(ちょうし)に
のりおって
!!

オレ様(さま)が
自(みずか)らの手(て)で
直々(じきじき)に殺(ころ)して
くれるわ!!

act.37——諸刃の剣!!

のーがきはいいっつんだよ

さっさとここに降りてきて勝負しやがれ！

ひょん

……ガキが…！

おわっ

げ……間近で見ると恐ろしくでけーな

先に言っておくキサマのそのなまくら刀ではオレは倒せん!!

霊気の剣がキサマの唯一最大の武器なら百に一つもお前は勝てない!!

んだとコラ

効くか効かねェか

てめェの体でたしかめやがれ!!

むっ

どーだ!!

うおおおお

そりゃあ

ミシ

おっしゃ
完全(かんぜん)に
桑原(くわばら)の
ペースだぜ

そら
もう
いっちょ!!

まともな
タイマンなら
あんなデカブツに
負(ま)けやしねーぜ

……おかしいな

うむ

闘っているふたりを見てみろ

確かに桑原の方がペースをつかんでいるが

ハアー ハアー

しかし圧倒的に桑原の方が疲労している!!

くそっ…一体どーゆーことだ!?

いくら攻撃しても奴はちっともこたえてねェみてェだ

いや それどころかオレの方が……

……!? それだけじゃねーぞ

まさかあれは…

白虎(びゃっこ)が一回(ひとまわ)り大(おお)きくなっている!?

は!! わかったぞ

見(み)ろ桑原君(くわばらくん)の剣(けん)を

剣(けん)が!?

!?

小(ちい)さくなっている!?

白虎(びゃっこ)は吸(す)っているんだ!!

桑原君(くわばらくん)の霊気(れいき)を

そしてそれを自分(じぶん)のエネルギーにしている!!

わはは気(き)づいたようだな

だが どうする!? 剣(けん)をすてて素手(すで)で戦(たたか)うか!?

ざけんじゃねエッ!!!

うっ

ヨロ

よせ 桑原(くわばら)ア!!

いくら攻撃(こうげき)しても相手(あいて)をでかくするだけだ!!

うおおっ

バカめ

うあああ

ああああ…

フッ

ゲップ…！

ドサ

体の割にはけっこう霊気を含んでやがる

ゴウッ

ちいっとばかしもたれ気味だぜ

くっ…まだまだ…

ヨロヨロ

ああ!! 霊気の剣が

もう短刀ぐれーしか残ってねェ!!

くくくもう立っているのもやっとだな

だがこれからが貴様の恐怖の時間だぞ

うおらぁっ

ぐあ
ドカ!!
なぶり殺してくれるわはは
あっ…ぐ
くくく食後のいい運動になるぜ
腹ごなしが終わったら畜様の体も食ってやるからな
あれじゃ本当にぶっ殺されるしかねエぞ!!
……!!霊気を吸われて桑原はズタボロだ
…いや!
まだ手はあります!
ズン
ズン
白虎の体があの状態から大きくなっていない
そのことに桑原君が気づいていれば…

だが
残された方法は
まさに自殺行為とも
言える
最後の手段！

失敗すれば
桑原君の
命はないっ!!

ぐっ…

おかしいぞ
あれだけオレの
霊気を喰ったのに
ヤツの体は
横に太っただけだ

いや…
迷ってる
ヒマはねエ

それに
かけるしか
ねエ!!

あきらめて
辞世の句でも
詠み出したか

何を
ブツブツ
言ってる

ズンズン

……
まさか

ならば
望み通り
殺して
やるわ!!

死ね!!

幽★遊★白書

YU★YU★HAKUSHO
by TOGASHI YOSHIHIRO

てめェにくれてやる――!!

狂ったか桑原!!

自分から敵に力を与えてどうする!!

うおおお!!!

お…あ

!!

くくく
ゲェ――ップ
トチ狂ったな

最後の
霊気まで
オレにくれて
くたばるとは

桑原
――!?

さーて
喰いやすい様に
肉をグズグズに
するか

グオ…

まずは
頭だ!!

やめろォ!!

てめー
ぶっ殺すぞ
!!

待って!!

見ろ
白虎の
様子が
おかしい!!

え?

ピク

ぐっ

お!?

へへへ思った通りだぜ

桑原!!

ヤロォ気ィ失ってただけか

よォ食い過ぎは体にワリィんだぜ

オレみてーにひねた人間の霊気は特にな

おおお!?

むおおおおお

桑原君の霊気の量が白虎の体の許容量をわずかに超えたんだ

ひゅ〜

おお〜

ギャハハハ史上最低の食当たりだぜバーカ!!

笑い事じゃねェ死ぬ寸前だったんだぜ

ヤツからもれた霊気を少しでも吸収しねーと

ああああ

ドカ

たまや

とくらぁ

ザマー
みやがれ!!

桑原大丈夫か!?

ああなんとかな

↑白虎

やつがたれ流した霊気を少し取り戻した

少し休めばなんとか……

!?

あれは!!

……不死身かヤロオ

正直言って感心したぞ

捨て身の戦法おそれいったわ

敬意を表してオレ様の部屋に案内しよう

地獄の部屋にな!!

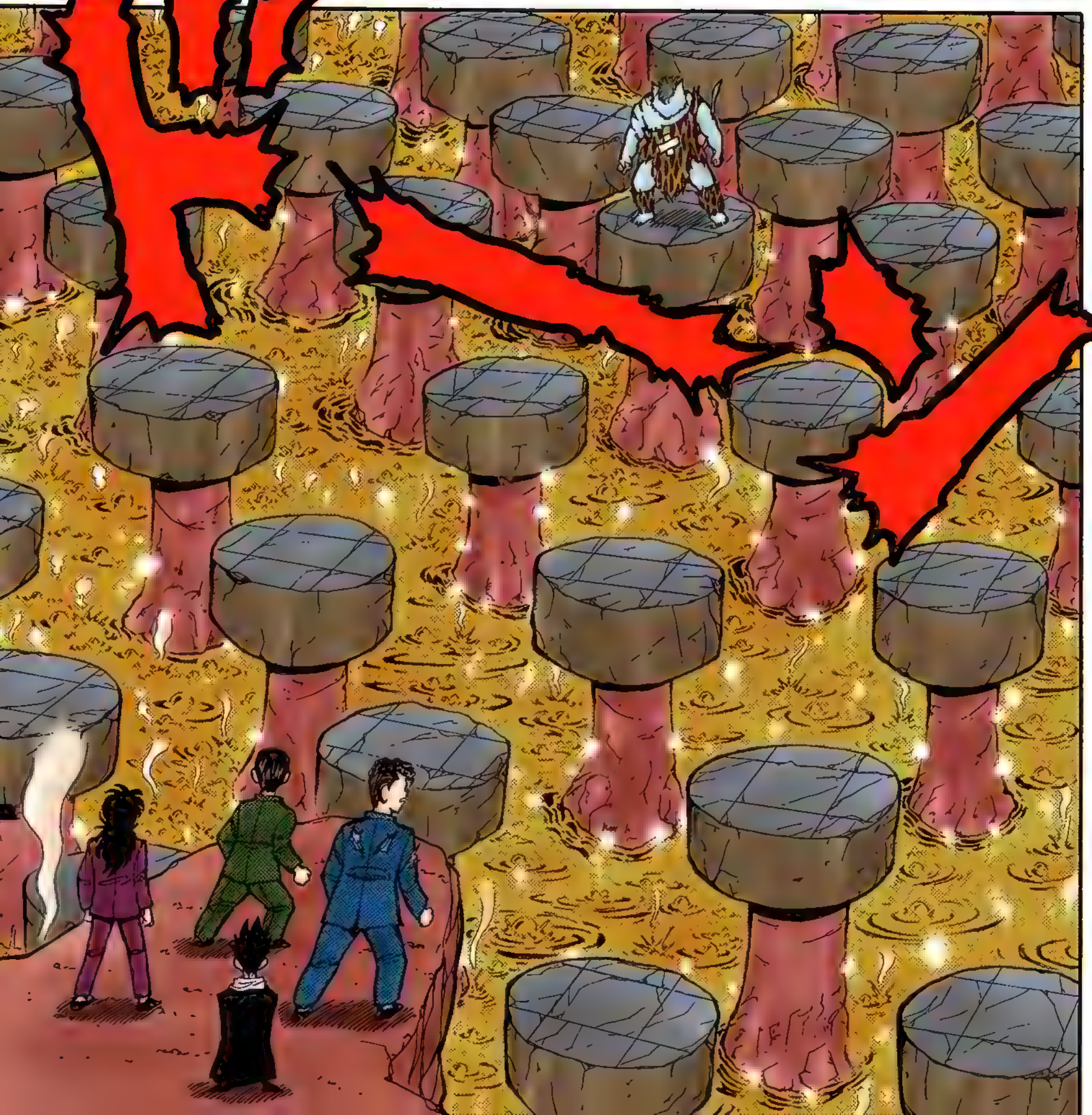
幽遊白書
Yu★Yu★
HAKUSHO

地獄の部屋に招待するだとあのデカネコ

とにかくこっちに行ったぞ!!

う!?

ここは!?



ゴゴゴゴゴ

げ……マジで
こりゃ
地獄の釜だぜ

落ちたら
ひとたまりも
ねーぜ

くくく ここが
オレ様の遊戯室だ
いいながめ
だろう？

下は見ての通り
落ちれば
骨になるまで
とかされる
濃獄酸の風呂だ

さあ 度胸がある
奴からでいい
降りてきて
戦えい!!

act.38——鳴虎衝壊波!!

ヤロオ死にぞこないがふざけた部屋に案内しやがってオレがとどめさしてやんぜ!!

グッ

ヤツの相手はオレだろーが

桑原

もういい貴様はよく戦った

あとは幽助に任せて体力を回復すればまた戦力になる

あとは任せて？ざけんじゃねー

タイマンは野球じゃねーんだぞ

リリーフ・エースにゲタあずけてベンチで麦茶なんてワケにゃいかねーんだよ

てめーのケツぐれーてめーでふくぜ

ちっ

不合理な生き物だ……！

ああ言いだしたらてこでもきかねー

ガンコさは君といい勝負だ

どうしたおじけついたか

うるせーな今行くから待ってろボケ

そりゃっ

ズン。

みし!!

おお!?

ポカ

おおお

おっ

がしっ

ふうう

やべェ
やべェ

戦う前に死ぬとこだったぜ

ドボン

桑原くん
かわろうか
――？

うるせー
演出だ
演出!!

それにしても
アチーな
ここは

さあ
勝負開始だ
今度こそ
カタつけて
やんぜ!!

こおおおお

!!

かあ!!!!

おおお

!?

見せてやろう!!
貴様に

オレ様の最大奥義を……!!

けっ
なんでェ
こんな玉
帝京高校
サヨナラ
ツーラン剣で
打ち返して
やんぜ!!
ん!?
'91 8/17 PM12:45 打者 稲元
!?
は!!
だめ!!
その球に
さわるな!!
そこから
逃げろ!!
とび移るんだ
!!
ポカ
?
なんだっ
てんだ
一体

ゴゴゴゴ

なっ!?

見たか
これぞ
鳴虎衝壊破

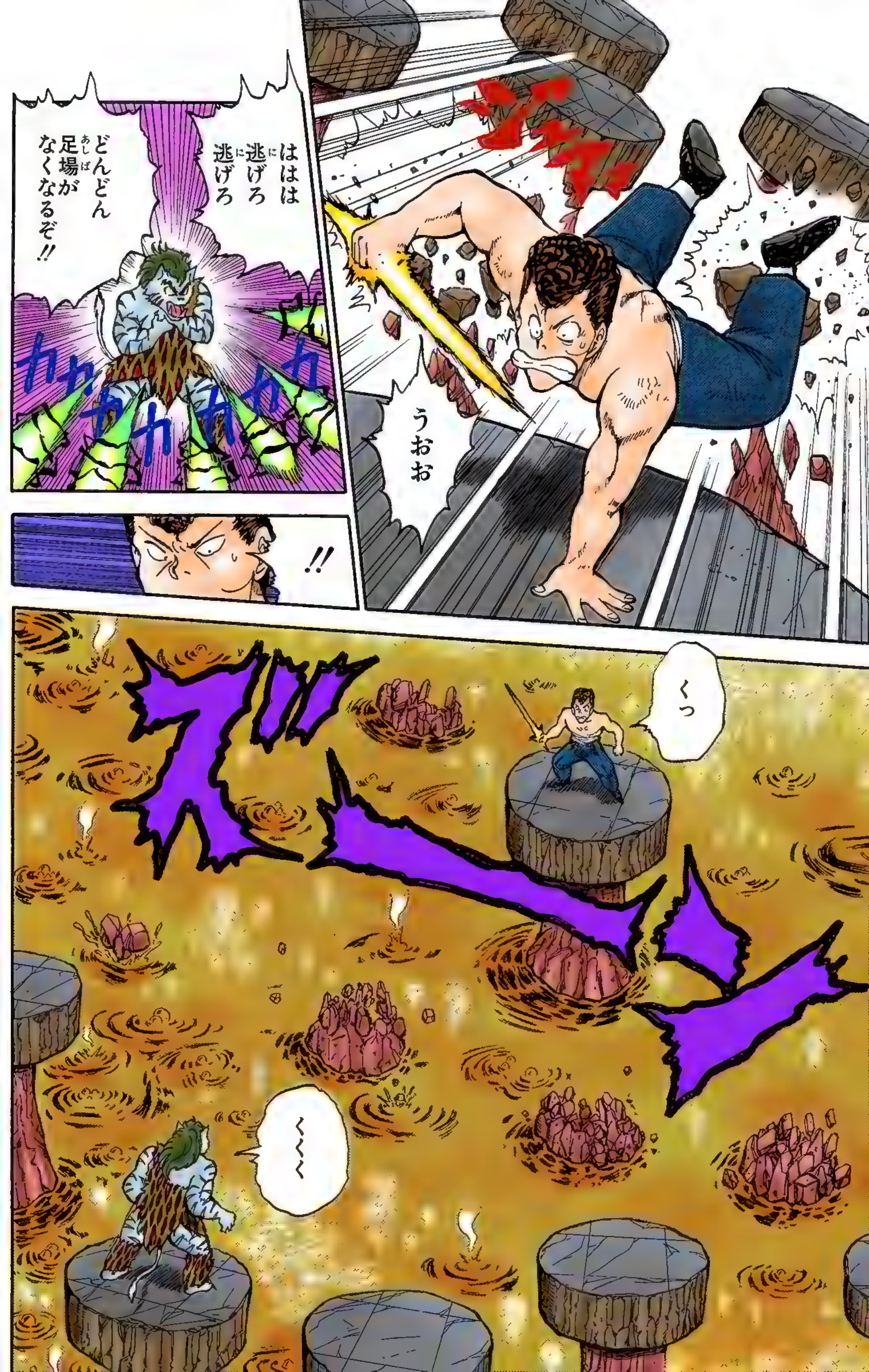
触れた物を
チリと化す
超振動の
雄叫びよ

体内で
分子破壊をも
生じさせる振動球を
作り出せる妖怪が
いることは聞いていたが
それが白虎か!!

あの技からは
逃げるしか
術がない!!

かっ!!!

かっ!!!!


うおお
ははは逃げろ逃げろ
どんどん足場がなくなるぞ!!
!!
くっ
くくく

どうした？
もう逃げないのか
こっち側には
まだ足場が
あるぞ!!

ほんの10mちょっとだ
カール・ルイスより
2m長く跳べば
いいぞ
助走なしでな
ひゃはははは

ぐっ!!

桑原が
孤立しち
まったぞ!!

あの距離じゃ
ほかの足場には
とうてい
届かねェ!!

死を前に
恐怖で声も
出ないのか!?

泣き叫べ
命ごいを
しろ!!

クソ
ションベン
もらして
みせろ!!

慈悲深い
オレ様の気が
変わるかも
しれんぞ!!

うあっ

ぐっ

さて後がつかえている

一発であの世に送ってやる

グ…

死ねェ

くそ…このままじゃやられねェぞせめて…

ぐぐ…

せめてヤツを道連れにしてやる…!!

うおおお
──っ
ダッ
跳ぶ気だ
桑原──!!
ジュァァァァ

桑原(くわばら)ァ――!!

わはは わずかに おしいィィィイ あと5m(メートル)!!

いいか 貴様(きさま)ら二匹(ひき)も すぐ 奴(やつ)と 同(おな)じ場所(ばしょ)に 送(おく)りこんで…

や!?

なに!?

ビォン

霊気の剣を棒がわりにして!!!

オレといっしょに地獄におちろ!!

返事するヒマはねェぜ!!

死ねエイ

が

ああっ

ぎゃあああ

ドボオオオン

ゴゴゴゴゴ

桑原(くわばら)ァ――ッ

ゴゴゴゴ

く…わばら…

ちっ…くしょおお

'91 8/19 PM 2:00 ソビエト連邦 クーデター

いや 待(ま)て
あそこを
見(み)ろ!!

えっ!?

ビビ…

桑原(くわばら)

!!

はやく
上(あ)げて
くれ〜い
切(き)れるぅ

サラシが
ひっかかって
やがった!!

おどかしやがって
このヤロー
死んだかと思った
だろーが ボケ!!

なんでスグ
答えねーんだ
テメーは
このーッ

パカパカパカパカ

いててて
バカ おちる
おちるおちる
やめろって!!

喜んでんのか
殺す気か
どっちだ
てめーは!!

ま
これで一度は
死んだ身だ
次も同じ手で
戦えば もう一匹
倒せるな

あんな怖い
マネ二度と
できるか
コラ——っ

よっしゃあ
とにかく
これで残りは
二匹だ!!

いつかしめる

幽遊白書
Yu★Yu★
HAKUSHO

桑原(くわばら)
どの道行(みちい)きゃ
いいと思(おも)う?

右(みぎ)から
2番目(ばんめ)だな!

うーーーむ

よっしゃ
じゃ
行(い)こーぜ

本当(ほんとう)に
大丈夫(だいじょうぶ)な
だろーな

へ!
こー見(み)えても
迷路(めいろ)や罠(わな)の回避(かいひ)は
オレの十八番(じゅうはちばん)だぜ

くわしくは 幻海の弟子選び編
を見ろ!

……奴らの中に
よほど霊感の
鋭い奴が
いるようだ

罠のない
最短の道を選び
我々のもとに
向かってきておる

フ……
と言っても もう
オレと青龍
ふたりしか 残って
おらんな…

……

御安心
ください
朱雀様

しょせん
前のふたりは前座
私 青龍が奴らを
皆殺しにして
ごらんにいれます

我らふたりで
人間界への
進出を はたし
ましょうぞ

act.39——飛影出戦!!

……ものものしい扉だな

竜の銅像かこれは金にならんな

……多分ここが青龍の部屋だろう

今まで以上の強い霊気が流れ出てきている……！

オレもぞくぞくやがるぜ

ゴゴゴゴゴゴ

ん!?

!!

お前達(まえたち)の
悪(わる)あがきに
朱雀様(すざくさま)は
いたく ご立腹(りっぷく)だ

だが
調子(ちょうし)に乗(の)るのも
ここまでだ

五体満足で死ねると思うなよククク

なにィ〜〜えっらそーにこのヤロォ

……チッ その前に招かざる客がきた

？

ズル

ズル

ズル

な なんだこのひきずるような音は

オレ達がきた方向からだ

ギィィィィィィ

た助けてくれ〜〜〜……

せ青龍ゥ〜〜〜

白虎!?

ズル

ズル

た たのむ妖気を少しでいいわけてくれ…

ハァ

ハァ

き きっとその借りはキズが回復したら必ず…

生きてやがったのか

信じられねータフさだな

……バカが

わざわざ生き恥をさらしにきおって

青龍！

もう貴様などあてにはしてない

いやむしろ目ざわりだ

ま…まさか……たのむ!!やめ…

そ…そのかまえは…

くらえィ 魔闘凍霊拳 ん!!

なにィ!!

あああああ

ピキィ

はははぁ

……!!

てめーの味方をあっさり殺しやがった……!!

ゴッ

あ……

ふ…絶対零度に近い凍気の拳を秒間百発たたきこんだ

この拳を見切れるのは朱雀様のみ

青…龍
なぜ…
弱者はいらん
利用価値のない負け犬はただのクズだ
ペっ
う…
ピチャ…
…………!!
彼らには仲間意識は皆無さ
支配欲と食欲だけが全てなんだ
さっきまで戦ってたオレだが妙な気分だぜ
白虎のためにもあのヤローを倒したくなってきた

胸クソワリーぜちくしょーが

オレがぶっ殺す!!

待て！幽助

その怒りはとっておけ……

最後の朱雀を倒すためにな

……！

ぞ…

……

くくく

?
くくくなんのマネだ
まさかお前までがセンチな情にほだされたというのか？
非道をむねとするお前はオレ達と同じ穴のムジナだろうが
初めて見る飛影だな
！
……以前の飛影なら青龍と同じことをしていたんじゃないかな
でも今の飛影は青龍の行為を見て明らかに不愉快になっている

飛影もそんな自分自身にとまどっているみたいだが…ただひとつ

はっきり言えることは飛影をおおっている全身の闘気が今まで感じたことがないほど強い！

ドクーン

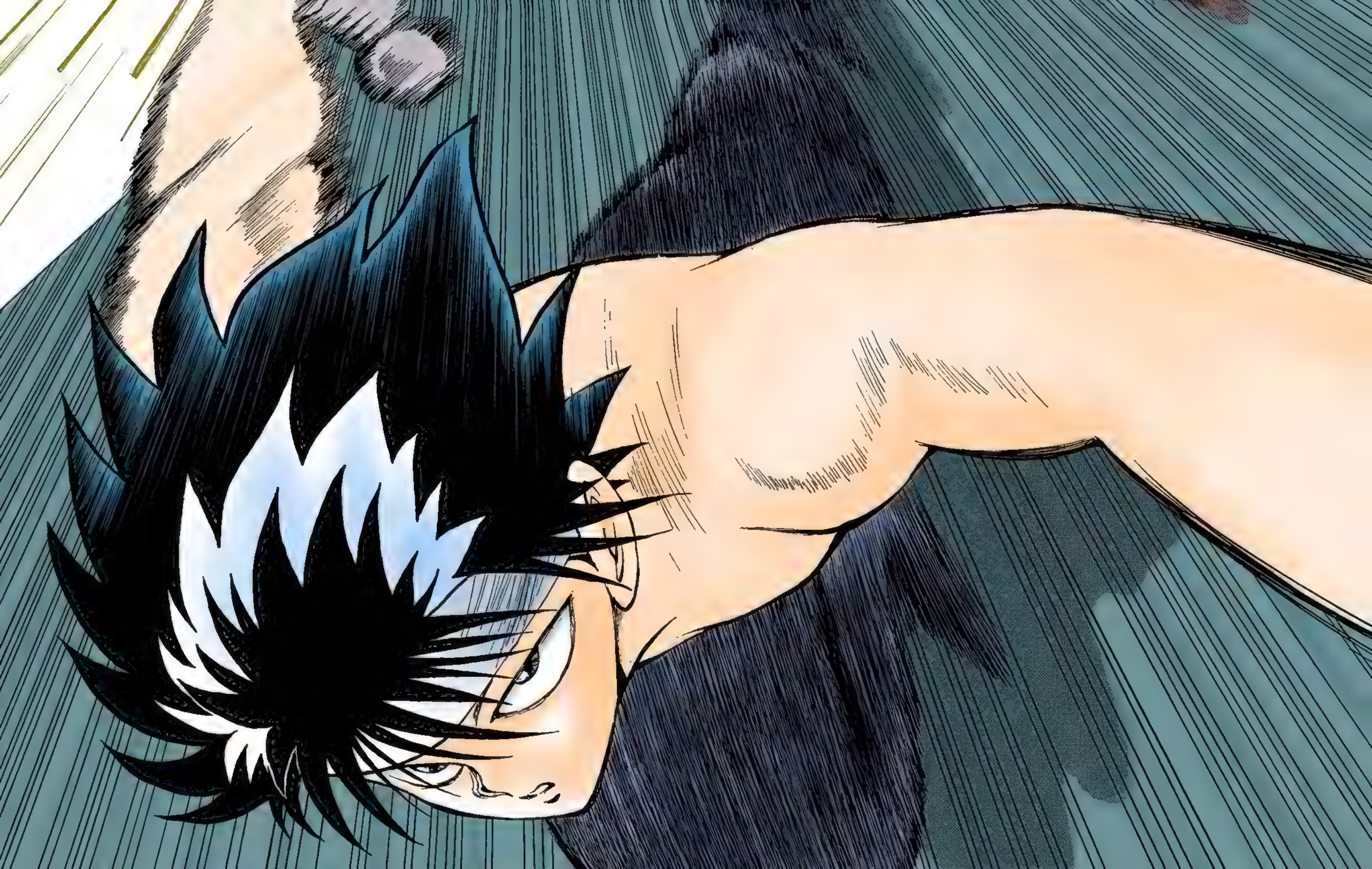
ドクーン

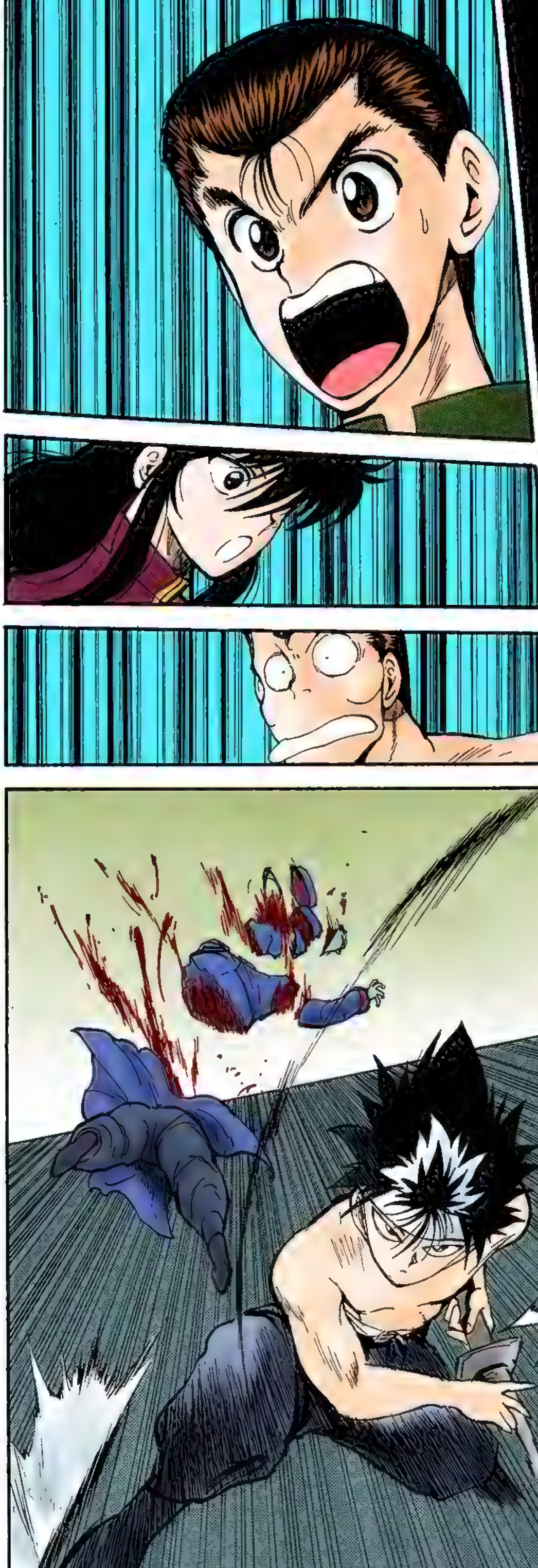
ドクーン

コナゴナにしてやるぞ

ブチ

死ねェ!!





貴様のツラは二度と見たくない

いいつのまに切ったか 全然見えなかった

……フ

オレすら初太刀以外はなん度切ったかわからん

ちょっと見直しちやったかな

すっ

すげーぜ飛影!!

圧倒的に強いじゃねーかよ!!

16回だ

なん回切った?

16回か〜〜ちくしょー半分くれーまでは数えられたんだがな

オレには閃光が糸状に走ったようにしか見えなかった

気づいたら敵がバラバラだった…

くそーやるじゃねーかこりゃマジでもっぺん戦ったらオレがやられるかもな

……さぁな

え?

……飛影?

て、キリ当たり前だとかゆーかと思ったのに

彼はここにきて変わりつつある

少しずつあなたにひかれているようだ

……

おろか者(もの)どもが…!!

かくなる上(うえ)はオレが直々(じきじき)にこの手(て)で葬(ほうむ)ってやる

act.40 —— 殺戮のプレリュード!!

あの男の
致命的弱点ともいえるものですわ

ほう

この少女ですわ！

雪村螢子
浦飯幽助の
同級生

act.40——殺戮のプレリュード!!

やつの恋人か？

ほほほ
似たような
ものですわ
もう少し関係は
青臭いようですけど

とにかく
この娘が
あの男の
アキレス腱ですわ

……よし
魔回虫に
あやつられた人間を
その学校に 集結
させるとするか

殺戮の
プレリュードに
少女の鮮血の
ワインを開けよう

この私に
たてついた
おろかさを
痛感するがいい

あの娘の
無残な亡骸を
奴に見せてやる

破滅の
序曲

美しい
音色ですわ
朱雀様

雪村！
まだ
残ってたのか

地区統一模試が
近いんだ
早く帰って
勉強しろ

お前なら
ベスト10に
入ることも
可能
なんだからな

生徒会誌用の
資料
そろえたら
帰ります

それから
なん度も言うが
浦飯とは
縁を切れ
いいな

は～～い

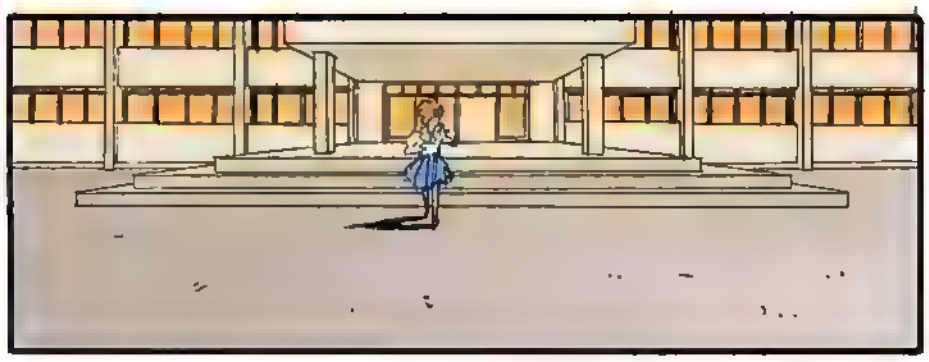
モゾ

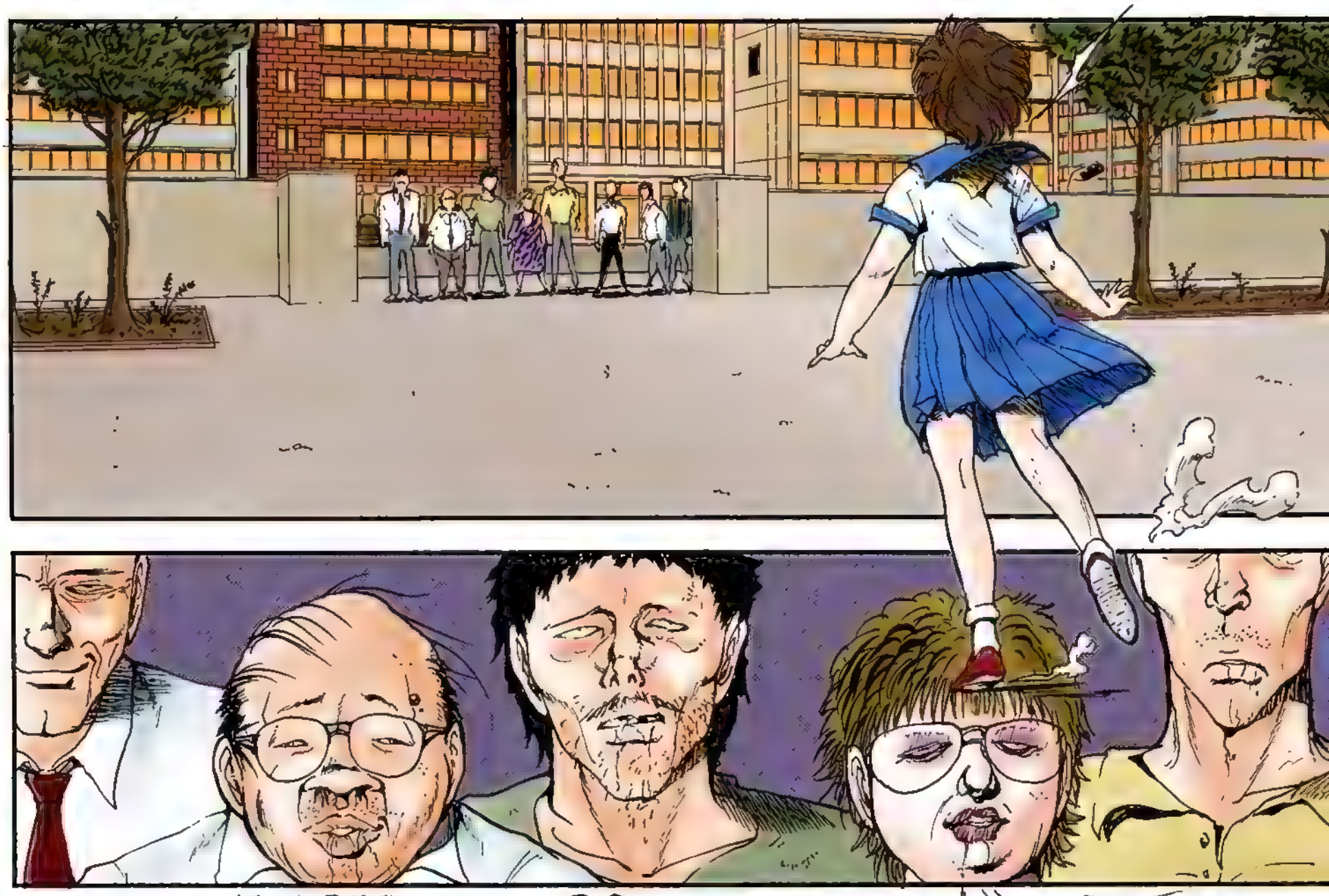
生徒会室
さて
始めよっかな
ガチャ
岩本先生まだ……なにか……?
早く……
帰っ……て勉強しろ……と言ったはずだ……!!
先……生?
ぷる
ぷる
ぷる
ぷる
ガク
ガク
ガク

ぶち
ぶち
うおおおお
!!
ああぉ
はははははははははは
キャ…!!
先生の言う事がきけない生徒は死んだ方がいい!
いいや死ぬべきだ

あの目 正常じゃなかった

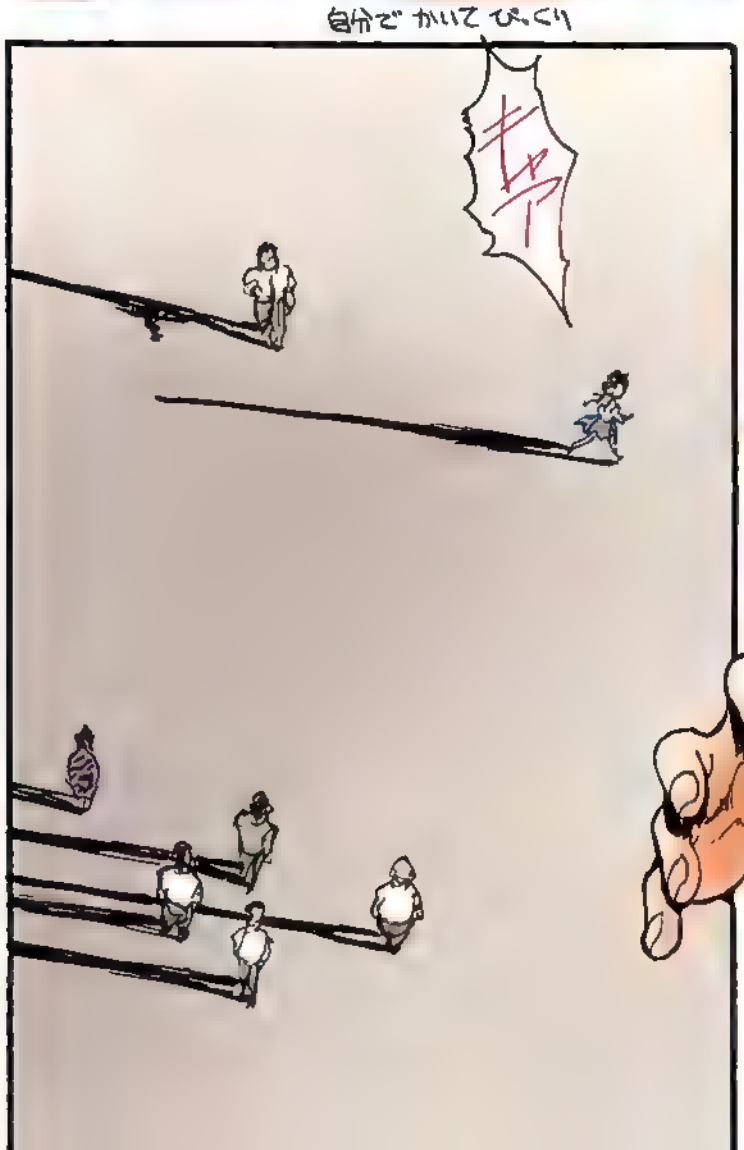
いきなり一体…!?





自分でかいてびっくり

キャー



むうらぁ

ゆ～～～き～～～

ハア
ハア
ハア
あの人達(ひとたち)も……!!普通(ふつう)じゃない!
どうなっているの!?
!!
ナニ

さあ敵はあと一匹だ
まっすぐ!
町の様子も気になるし急ぐぜ
オレだ
幽助こちらぼたん!!
今螢子ちゃんと学校にいるよ……!
魔回虫にとりつかれた人間にかこまれてる!!
なにがなんだか
!!
奴らあきらかに螢子ちゃんを探してる
ねらってきてるんだ!

なにィ!!

あっ!!

貴様ァ学校に私服でくるとはァ

早く虫笛を奪って……

危ない!

なにごとだぁ!!

ゴ

グシャ

カ

あ!! おい

ザー……

ぼたんどうした!? おい!!

くそお!!

早く…!! 早くしねーと

ふ……
なるほど 平常心を
失っている

んがあああ

娘の
切りきざまれた死体を
見たときの顔が
見物だな

そのためには
あの娘が
つかまるまで
奴等を止める
必要があるな

養殖人間を
使うか

あの塔だ

あそこを
登っちまえば
最上階だぞ

スウ・

ん!?

ななんだこいつらぁ!?

養殖人間
人間の形をしているが
思考能力がなく
動作はきわめて鈍い
意思はなく 術者の
命令に服従する
白虎・玄武の
食糧でもある

なんちゅー数だ
いちいち倒してたら
時間がいくらあっても
足りねーぞ

奴らを倒して
突破するのは
かなり
手間ですよ

痛みも恐怖も
感じない 生きた
でく人形みたいな
奴らだからな

奴等のアタマの
朱雀って奴ぁ
とことん性格
ワリーぜ

このままじゃ
雪村が
やべーぞ

くそ 面倒
くせー!!

オレの
ショットガン式霊丸
百連発で コナゴナに
してやらあ!!

冷静に!! 無駄に霊力は使わないで
あせったら朱雀の思うつぼですよ!!
だが そうして突破するしか方法ねーだろ!!
ある
ヤツらの上を見ろ あの窓から行ける
……なっ
ムチャいうんじゃねー!! バッタじゃねーぞ
どうやってあの高さまでジャンプすんだよ
オレに名案がある!

ド
大丈夫？
なんでオレが…
飛影 いつかしめる
くそーっ行ったるわ！
ドドドド
いいかぁ浦飯ィ
ぶっつけ本番どーなっても知らねェぞ
まかしとけィ
ドドドド

うおお行くぜ——っ

んが!!

やった!!

やったぜ!!

桑原(くわばら)!! 蔵馬(くらま)!!
飛影(ひえい)!! サンキュ!!

無事(ぶじ)に戻(もど)ったらおごるぜ

死(し)ぬんじゃねーぞ

あそこだな

う!?

螢子!!
ぼたん!!

……
美しい
音色だろう

お前の彼女の
葬送曲にと
思ったのだが

早かったね
ちょっと
予定が狂って
しまった

……
ヘド野郎が

オレが四聖獣リーダーの朱雀だ

あたがムルゲ

滅多にない機会だ自分の彼女が殺される様をゆっくり見るがいい

……今(いま)すぐ虫笛(それ)よこせ

したら半殺(はんごろ)しで許(ゆる)してやる

いやだと言(ゆ)ったら？

ぶっ殺(ころ)してとる!!

幽遊白書
Yu★Yu★
HAKUSHO

act.41——暗黒雷迅拳!!
人間界への進出をもくろんだ四聖獣も桑原・飛影・蔵馬の活躍でリーダーの朱雀を残すのみとなった!!
しかしひとり残った朱雀は虫笛を使い魔回虫に寄生された人間をあやつり螢子を殺すべく皿屋敷中学へ集結させた!!
オオオオ
だめだ全部かこまれちまってる!!
ウウウウ
うひうひえひひひあへあめま
あの人達一体なんなの?
先生までが急に狂ったようになって
……それにさっき幽助と話してたみたいだけど幽助はどこでなにしてるの?
あなたは……名前は前に聞いたけど…
話したいけど長くなるからね
ここを脱出したらゆっくり茶すすりながら話すよ!

今はそれより

この危機を切り抜けること考えなきゃ

だめ！通じないわ

完全に孤立させる気だね…

職員室の方はどうかな

ほかの先生がいるかもしれないね

職員室

失礼します!!

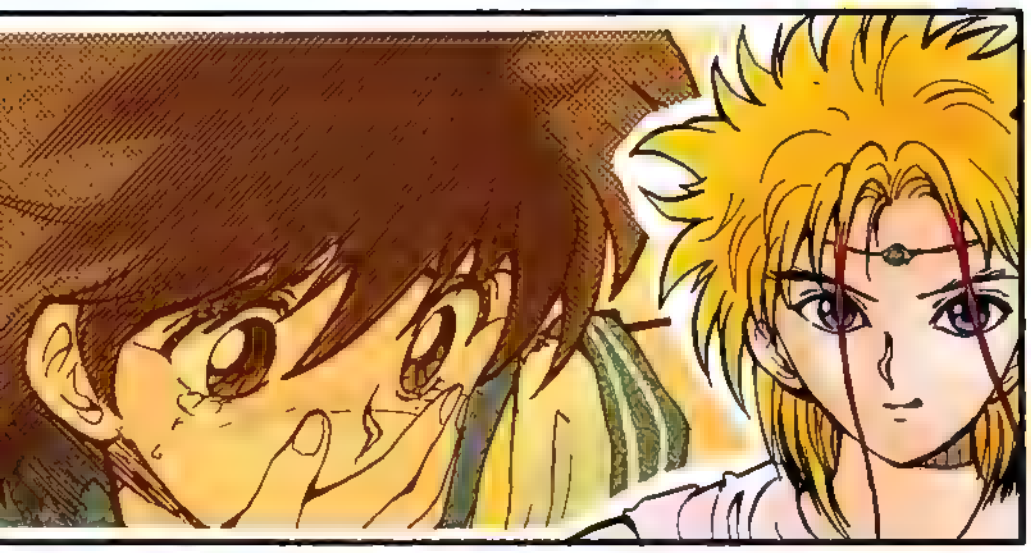
ガラ

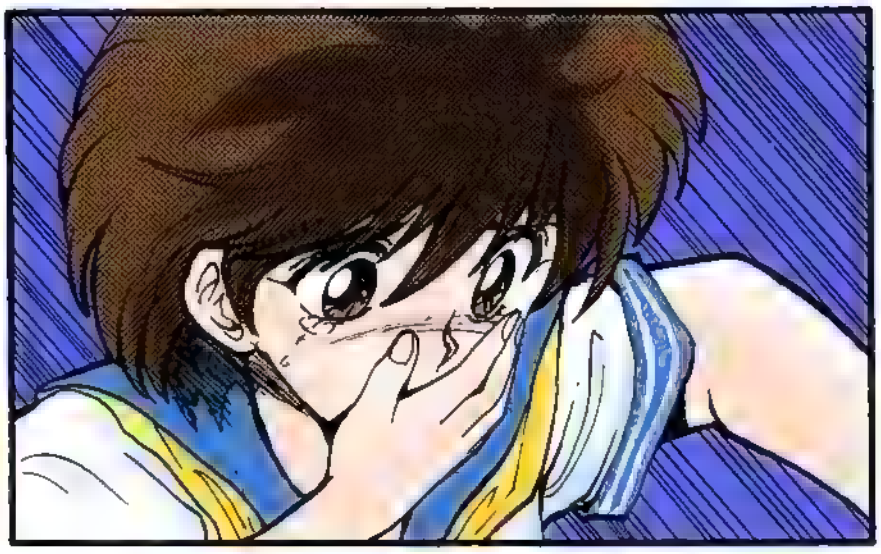
あ!! 竹中先生！

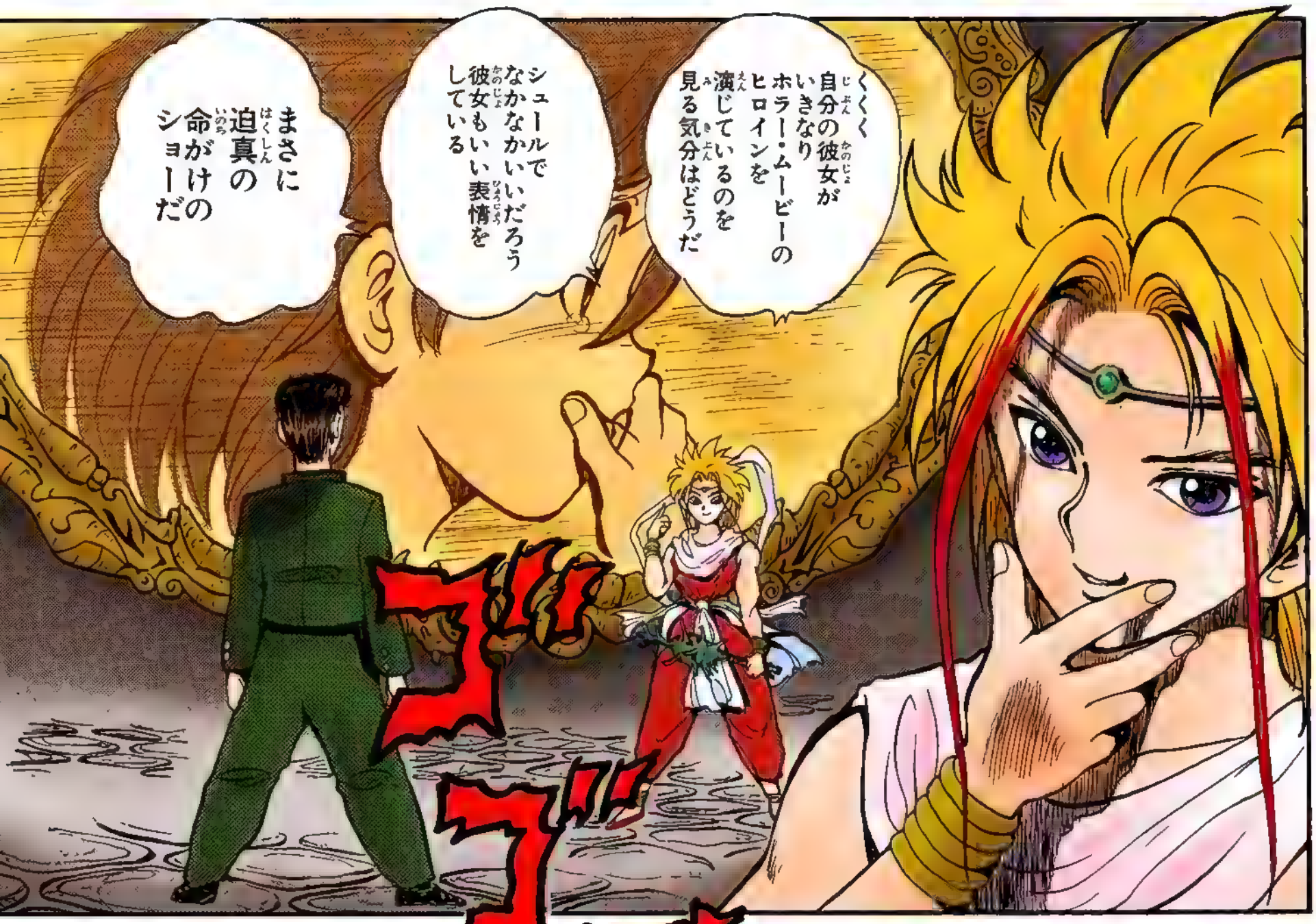
先生!! 大変なんです 外に大勢変な人が…

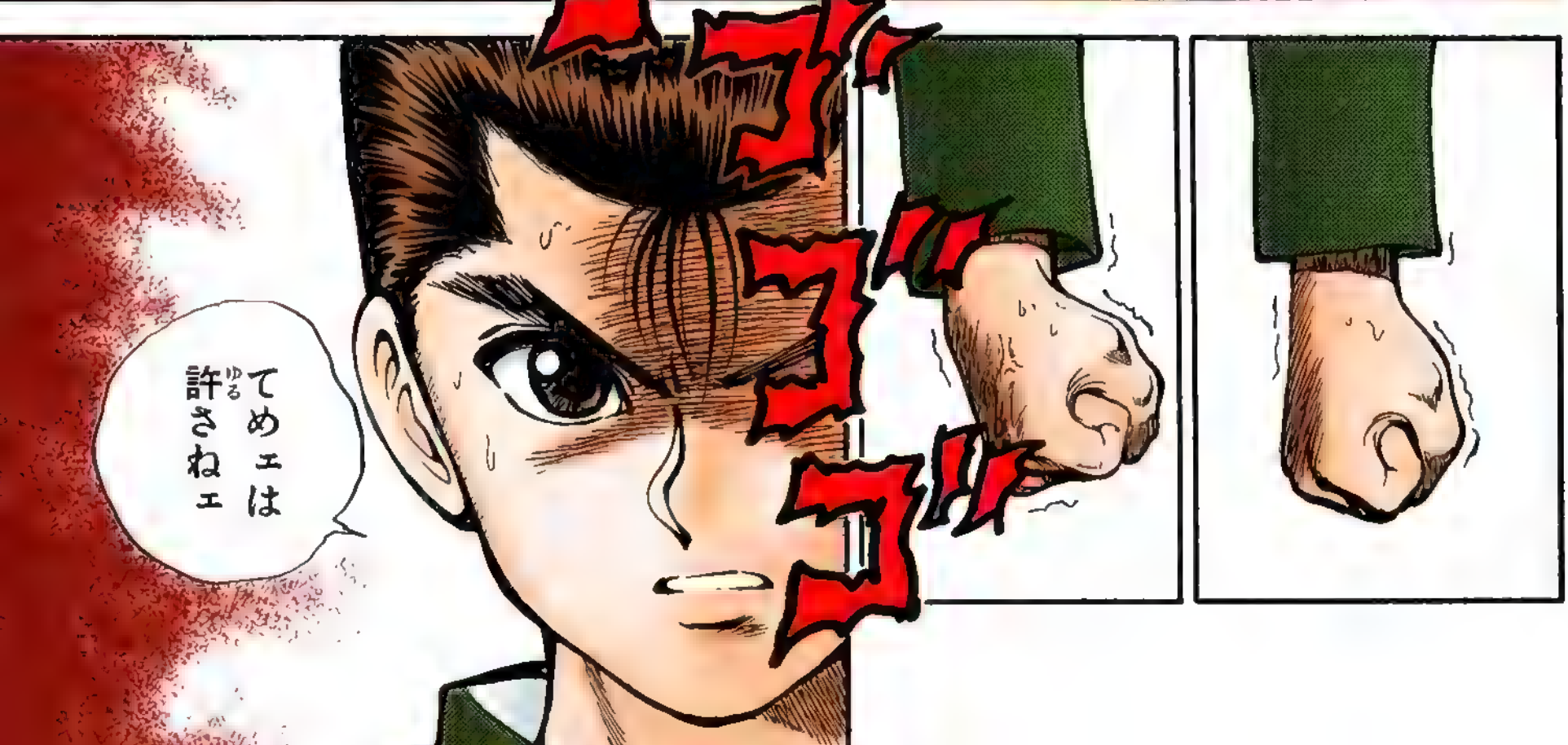
岩本先生までがおかしくなって

ゴドッ
そ…んな
竹中先…
うひひひひひひ
ゆ〜〜〜〜き〜〜〜〜む〜〜〜〜ら〜〜〜〜
!!
いやあ!!
ははははは






くくく
自分の彼女が
いきなり
ホラー・ムービーの
ヒロインを
演じているのを
見る気分はどうだ
シュールで
なかなかいいだろう
彼女もいい表情を
している
まさに
迫真の
命がけの
ショーだ


てめェは
許さねェ

ゴッ
ぶっ殺すぞコラァ!!
速い!!

おらぁ

片手で防いでやがる

む!! けっこう速いな

上か!!

バカめ これで方向回避できねーぜ!!

くらいやがれ

霊丸がくる!!

霊丸(レイガン)!!

はぁ――――!!

とらえた!!

なにィ——!!

ドカ

ほう
なかなかの
威力だ

ドオ

当たり所が
悪ければ
ダメージを
受けるところ
だったな

この朱雀
腕がしびれた
のは 久々だよ

……
信じられ
ねエ!!

幻海ばあさんとの
修業の結果
数段パワーアップ
した霊丸を…

虫笛
あたしが
持って
ましょうか

いや
いい

大体
理解した

片手だけで
十分だ

都合よく
穴があいたな

出るわ!!
朱雀様の
暗黒雷迅拳

死ぬわ!!
あなた
死ぬわよ

!!

なにィ
雷を
受けや
がった

暗黒雷迅拳

雷の力と妖気を
融合させ〝妖雷波〟
とよばれる
闇のエネルギーを
作り出す
普通の人間ならば
触れられるだけで
黒炭と化す威力を発する

行くぞ——!!

!!

ぐ!!

うあああ——!!

かすっただけなのに全身に猛毒入りの高圧電流を流されたみてーだ!!

ほう……予想以上に強い霊気に守られているな

オレの妖雷波の指剣に触れて死ななかった人間は初めてだ

幽★遊★白書
YU★YU★HAKUSHO
by TOGASHI YOSHIHIRO

はっはっは
それは一体なんのマネだ？

くっくっく

？

ホーホホ
そのボロぐつで
朱雀様の
妖雷波を
絶縁し 感電を
防ごうとでも
いうの？

愚かだわ!!
そんなもの
紙の盾で
大砲を防ごうと
するような
ものよ!!

やって
みなきゃ
わからんぜ

人とは悲しいな
浦飯幽助
同情するよ

大いなる
絶望の前で
人は無力を嘆き
愚者を演じる

今 その
現実から
解放して
あげよう

安らかな眠りにつくがいい!! 死ね!!

かこまれた!!

彼らの目的はあたしなんでしょ

注意をひきつけるからそのスキに逃げて

やだね

玉砕覚悟でムチャクチャ暴れた方がまだましってもんだ

ここここ

けらけら

そう…あたしもそう思ってたとこ

気があうね

考えてることもいっしょだね

んじゃあたしがあいつらひきつける

OK（オーケー）

キラ

おおお

それ!!

キャ——!!

ズシュウ
ズッ
ワッ
やった!!
今のうち!!
ガラン
ウ
ヌ
ガッ
はははははは
きゃあ——!!
ぼたんさん!!
ヒュオ!!

なにィ!!

うおりゃあああ

霊気を拳に集中させ
防御壁にして
妖雷波を
はじき返した!!

くつは 拳に
集めた霊気の壁を
かくすための
カーテンだった
のか!!

脚本の
変更を
要求するぜ
ヘボ監督

先生
殴っちゃった

ここからは
全部 オレの
反撃だけ
だぜ!!

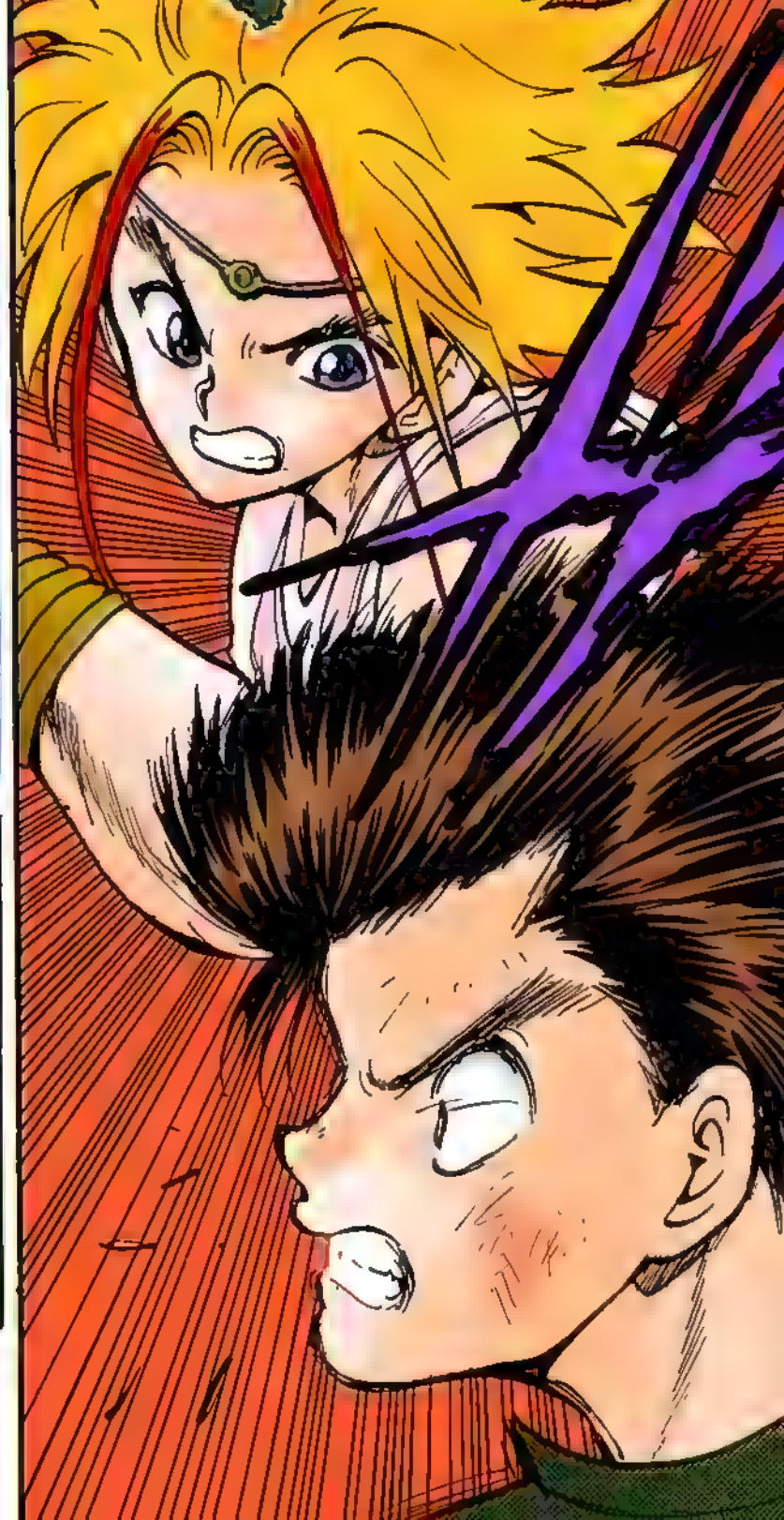
うおおりゃあああ

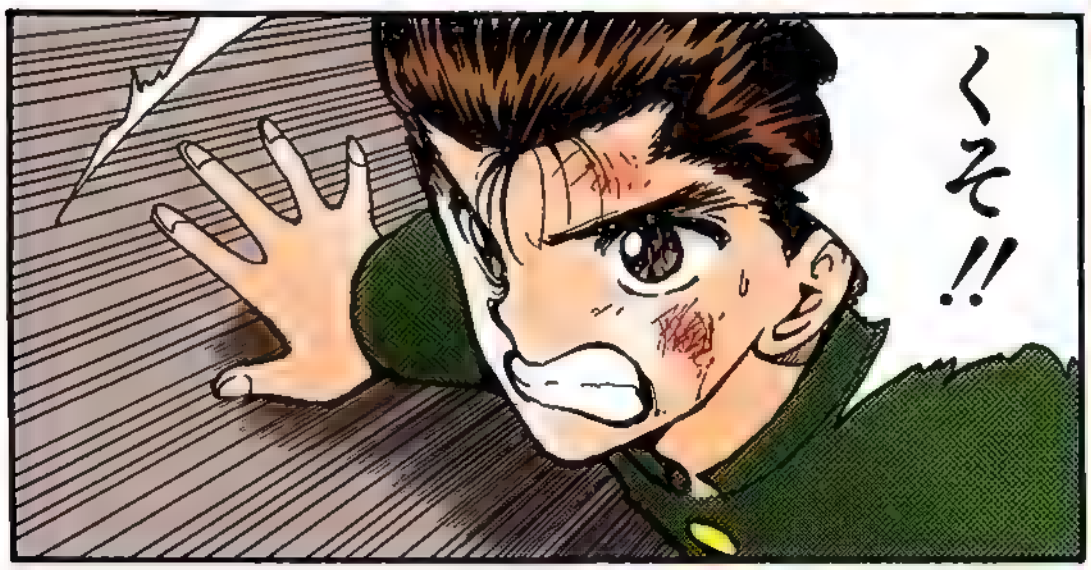
そらそらそら

くっ

しまった!!

!! さっきより一段(いちだん)と速(はや)い!!




くそ!!

そりゃ

んが!!

ぐあっ

畜生(ちくしょう)おしい!

虫笛(むしぶえ)を奪(うば)おうとする執念(しゅうねん)はすごいな

そんなにあの女(おんな)が大切(たいせつ)か

act.42——暗黒妖籠陣!!

てめーのしったこっちゃねーー!!

あらすじ

人間界への進出を
目論む邪悪な四匹の
妖怪・四聖獣!! 悪い心を
持つ人間に寄生する
魔回虫を虫笛であやつり
人々を大パニックに陥れ
ようとするが それを
阻止するべく浦飯幽助は
桑原・飛影・蔵馬ら
助っ人の活躍で とうとう
リーダー・朱雀のいる
最上階にたどり着いた
それに対し朱雀は
魔回虫で人間をあやつり
標的を螢子にしぼり
幽助を揺さぶる
今 虫笛をめぐり
激しい死闘が
くりひろげられる!!
急げ 幽助!

う!!

ピク

ザムザムザムザムザムザ

その表情から見て画面の向こう人間界の方も最高潮のようだな

さっきのピンチはうまく脱出したようだが……二度目はどうかな?

ならば魔界も
残酷な現実を
続けよう

だが
見さかいなく
虫笛を奪おうとする
お前を相手に
片手では さすがに
戦いづらいな

やっぱり
あたしが虫笛を
持ちますわ
朱雀様

いや
それは
駄目だ

そうすれば
ヤツは無防備の
お前をねらう

とくと見ろ
そして恐怖するが
いい 浦飯幽助!!

暗黒雷迅拳と
双璧をなす
我がもうひとつの
闇奥義を!!

……?

なにィ!!?

ドン
ガキッ!!
あ!!
…うっ!!
ははははあ
ドッ
螢子(けいこ)ちゃん!!

ドガ
ドガ
ドガ
ゴダン
追いつめたぞ雪村ア〜〜〜今度こそ逃げ場はなあぁい
よくも教師を殴りおったなぁ〜〜〜〜〜!!!
※岩本
ゆきむらぁ〜〜〜!!
ああ……
幽助…!!

ズズズズズズズズ

くくくくく

どれが本物(ほんもの)かあててみろと言(い)いたいところだが

この技(わざ)はオレ自身(じしん)を七(なな)つに分(わ)ける最高等妖術(さいこうとうようじゅつ)だ

動揺(どうよう)しているお前(まえ)にもわかるように言(い)ってやろう七人全(しちにんすべ)てが本物(ほんもの)だ

暗黒妖籠陣!!

なっ

七人に増えやがった

この六人がお前の相手をする

もう一度言うちゃちな幻影や残像だとは思わない方が身のためだ

全てオレ自身であり意志がある

受けるがいい
ふたつの
奥義の
合体技を!!

うおっ!?

六獄暗黒雷光波!!
カッ
う!!
ギュウウ
くそォ——!!

ねきよ
エれけ
!!
あっ…

ドキ

妖気で硬質化し
ダイヤをも砕く
雷の矢の多重攻撃だ
五本よけたのは立派だが
一本でもくらえば
死は免れん

下の三匹も
始末せねば
ならんな

まとめて
腐餓鬼どもの
エサに
してやる

ヨロ…

…虫…笛
よこし
やがれ…

なぜだ？

ハア
ハア
ハア
実に理解しがたい!!
そんなに他人の命が大切か
ますますあの娘が死ぬ瞬間が楽しみに思えてきた
さあ立て
雪村螢子の心臓を喰うと誓え!!そうすれば
お前の魂を魔界で浄化し妖怪にしてやってもいいぞ
……ぶっ殺す……
その態度はいただけないぞ浦飯幽助
お前がオレに向けるまなざしは恐怖と媚に満ちていなければならない
ぐ…
ぐん!!
あぐあっ

ああああああ

意識を失わない範囲で最も苦痛な電撃を受けながら聞きたまえ

ほら人間界の雪村螢子らを見てごらん

ああああ

とうとう彼女らは最終ステージについた……

逃げ場のない絶望だけが待つ砂の砦だ

ガタ ガタ

あのドアはあと1分と持つまい

そして彼女はあいつらになぶり殺される

お前はそれを一部始終もらさず見るのだ!!

お前は
幸せ者だよ
浦飯幽助

こんなに
哀しく
無残な悲劇の
観客であり
主役なのだぞ

我に
感謝
したまえ

このまま…
殺られちまう
の…か…!?

……!

……!!

ち……く
しょ……
お……

!!

おぉお!!

ゆうすけ
幽助!!

幽遊白書
Yu★Yu★
HAKUSHO

ドガ

おおお——!!

!!運命の扉は破られた……彼女らに逃げ場はない

最後の悪あがきは小猫の様に小さくなってかくれふるえる事ぐらい…

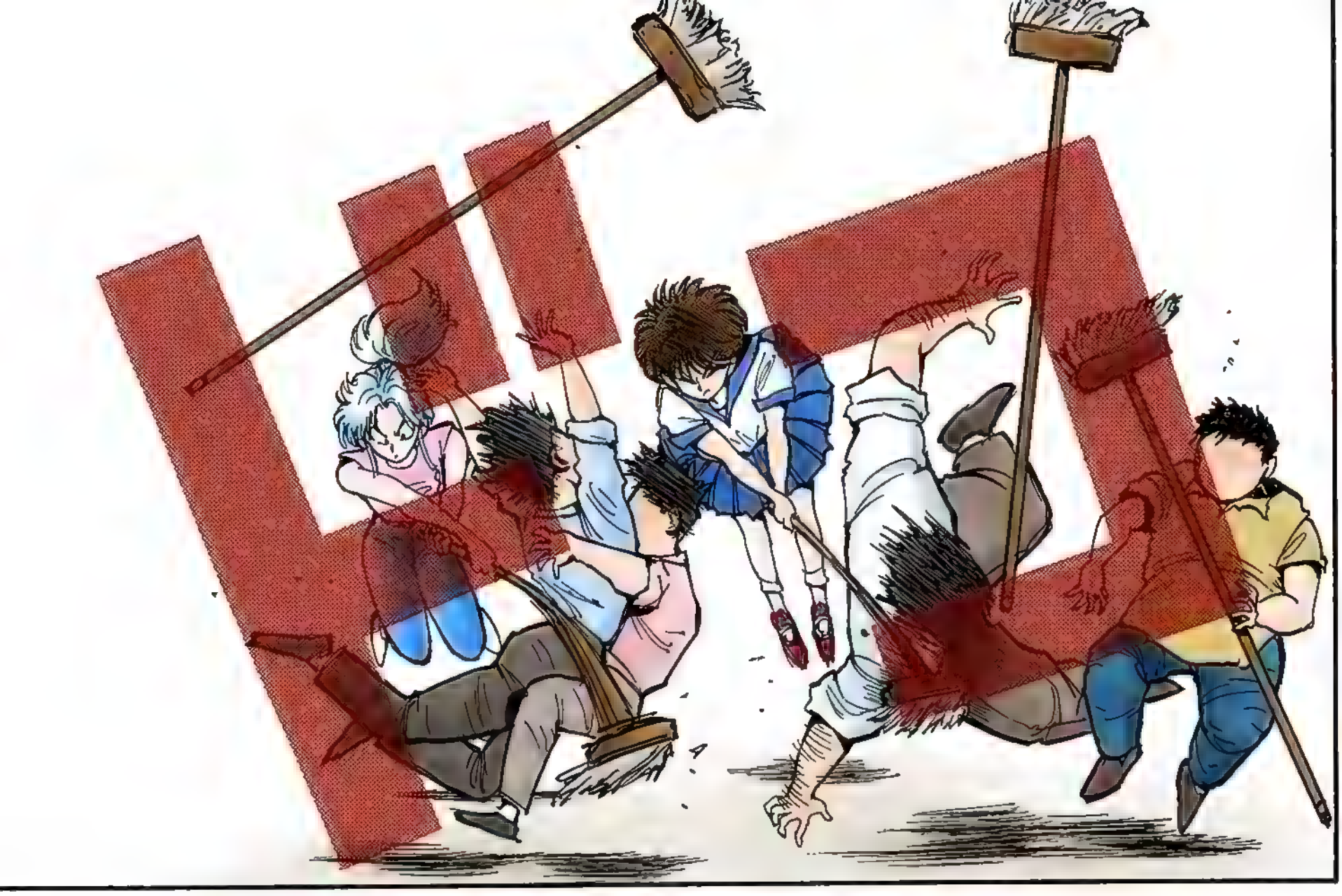
……

!?

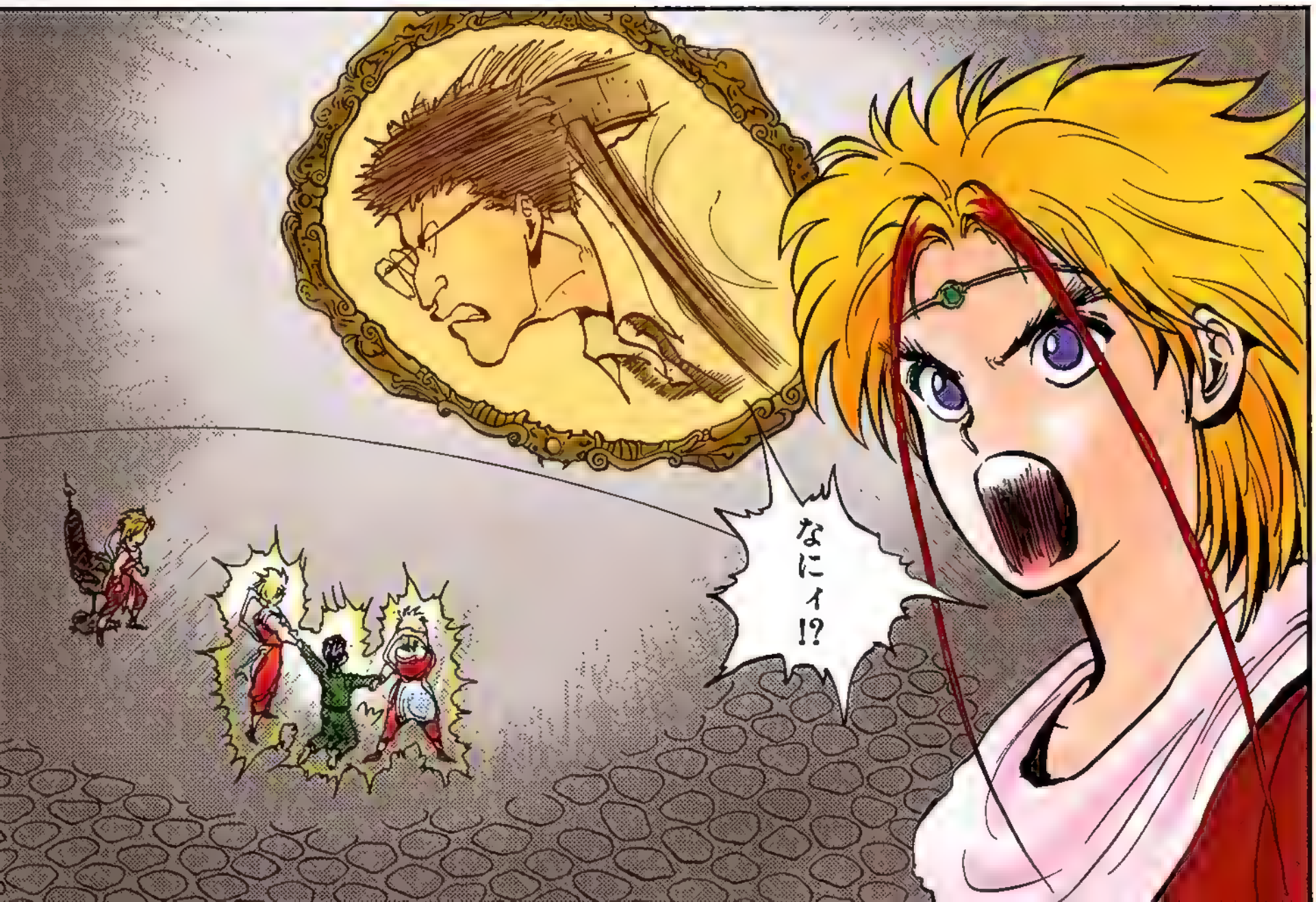
ズン ズン ズン ズン ズン!!
くくく 雪村ぁ――? どんなに上手に かくれてもぉ～～～ォ
ニタァ～
スカーフが はみ出てる ぞ～～～!!
ゴク
けけけ
さぁ～～て どこに 隠れたのかなあぁ
しししし

くくくくくくくくくくくくくくく
くし刺しがお望みのようだなゆきむるぁ〜〜〜
希望通りに
死ね——!!

フワ…
ズル
!?
スカーフだけ…!?
バッ
ひゅっ



act.43——心をひとつに！



くっ
役立たず
どもめ!!

思惑通りに
進まんのが
一番
頭にくるわ

へ

へへへ

カンに触る
そのうすら笑いを
やめろ!!

お前の命は
オレの機嫌次第
だということを
忘れるな

うあああ

気がかわったぞ やはり お前を先に殺す!!

お前らの骸を 霊界にたたきつけ 自らの手で 人間界を 地獄化してくれるわ!!

あ…あぐっ

……ぐっ……だ……だ……めだ

……!!

あ……あの声は

意識が……遠の……く

ボケ!! この程度で音をあげてどーする

ハァ

ハァ

ゼ〜〜

ゼ〜〜

ん……なこと言ったって

だめだと思ってからが本当の勝負どころだよ

もお…体中の霊気使いはたしちまった…!!

このまま……じゃ本当に……

ググ

ググ

ググ

死んじまう…ぞ〜〜〜

当然じゃ死ぬまでやるんだよ

ゼー

ゼー

なっ

なに――!?

正確にいえば死ぬ寸前までじゃ臨界行といってな

限界に近づくことで初めて発揮される力を体得する修業だ

スポーツでも似たようなトレーニング方法がある もっと安全に気を配るがな

だが基本はひとつ!! 念・想いだよ 心をひとつにする事が 限界を越えた己をコントロールする唯一の手じゃ

ま泣き言だけでひーひー言ってるお前のクソ心じゃ

会得する前に本当にくたばるじゃろな

ほっひっひっ

くっそぉお――なんでこんな目あわなきゃなんねーんだ!!

乱童との戦いでボロボロの上せっかくの休みをつぶしちまったってのに

なにが死ぬ寸前の修業だっつんだ――!!!

やってられっかくそババア――あ――!!

ほう

ほーれまだそんな力が残っておるではないか

真面目にやっとらんいい証拠じゃボケ

くらいやがれ――!!!

ほっほ怒りで我を忘れとるわ

今の状態で霊丸なぞ撃ったら本当におっ死ぬぞ

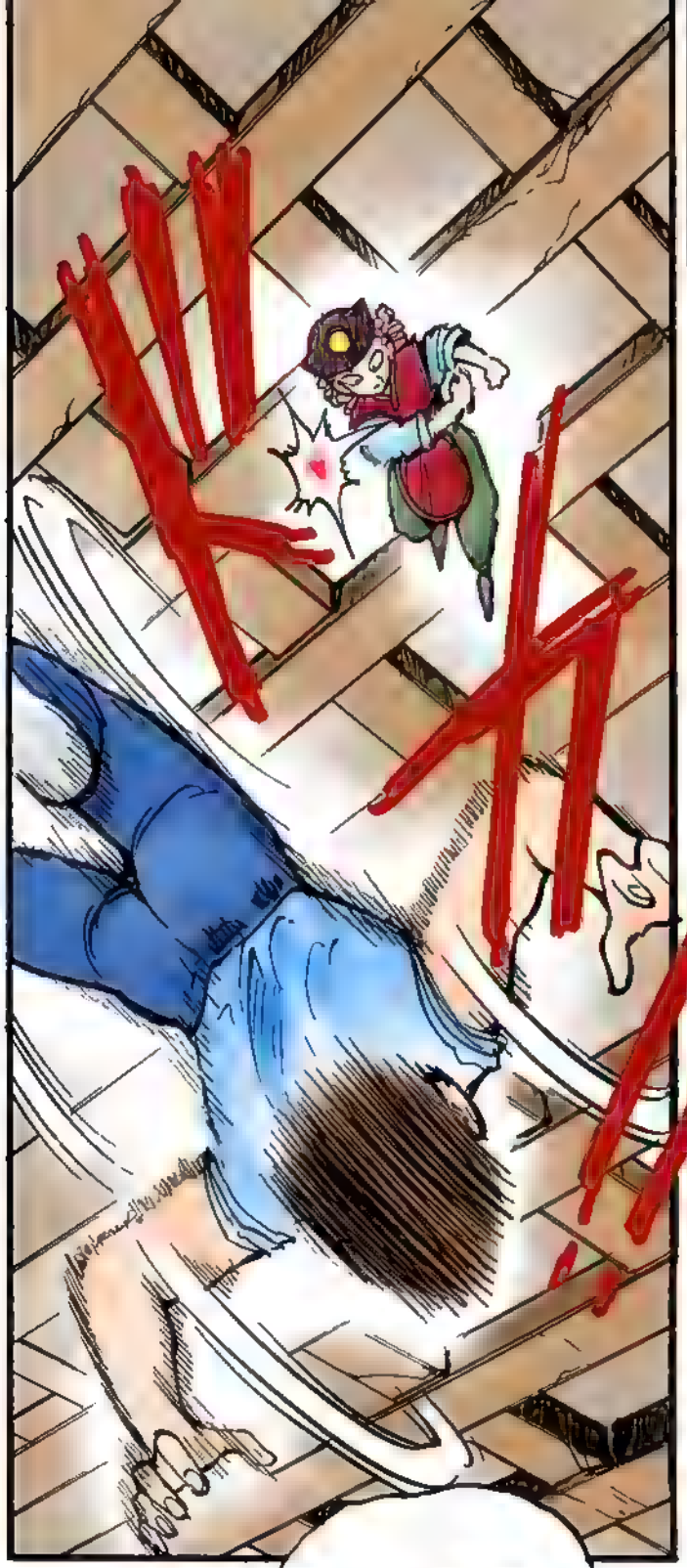
ほい!

ヒュ!

うるせ――っ

てめーぶっとばしてオレは帰る!!

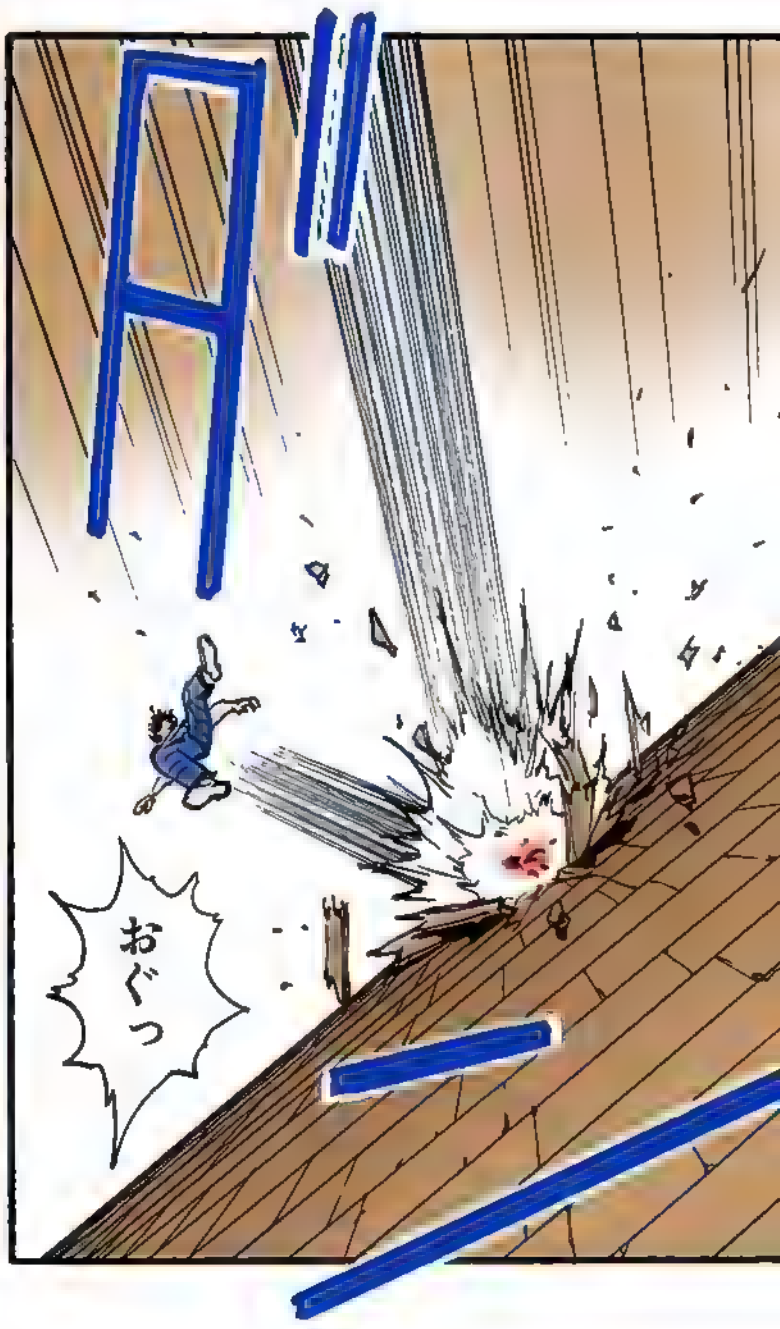
修業なんざくそくらえだ!!



せーの
!?

雑念でさえ怒りで集中させりゃ今みたいな底力を出す
もっと真剣に心を集中すればするほどその力は強くなる

いいか!!想いじゃ!!念ずること心をひとつにすること
想い!
念じ
心をひとつにする
集中力
睡眠学習


おぐっ

念……じる
心を…ひとつにして
ころあいか……
このままじゃ…死ねね——!!
ググ…
負けてたまるか——!!
さあ死ね!!
朱雀!!てめーを
ぶっ倒す!!

!!

なにィ——!!

今まで以上の最大霊気が拳に集中し二人をはじきとばした!!

朱雀!! 勝負だ!!

ちィ――

もう一度(いちど)雷光波(らいこうは)をくらわしてやる!!

う!!
しまった

電撃(でんげき)を放出(ほうしゅつ)しすぎた!!
エネルギー残量(ざんりょう)が少(すく)なすぎる

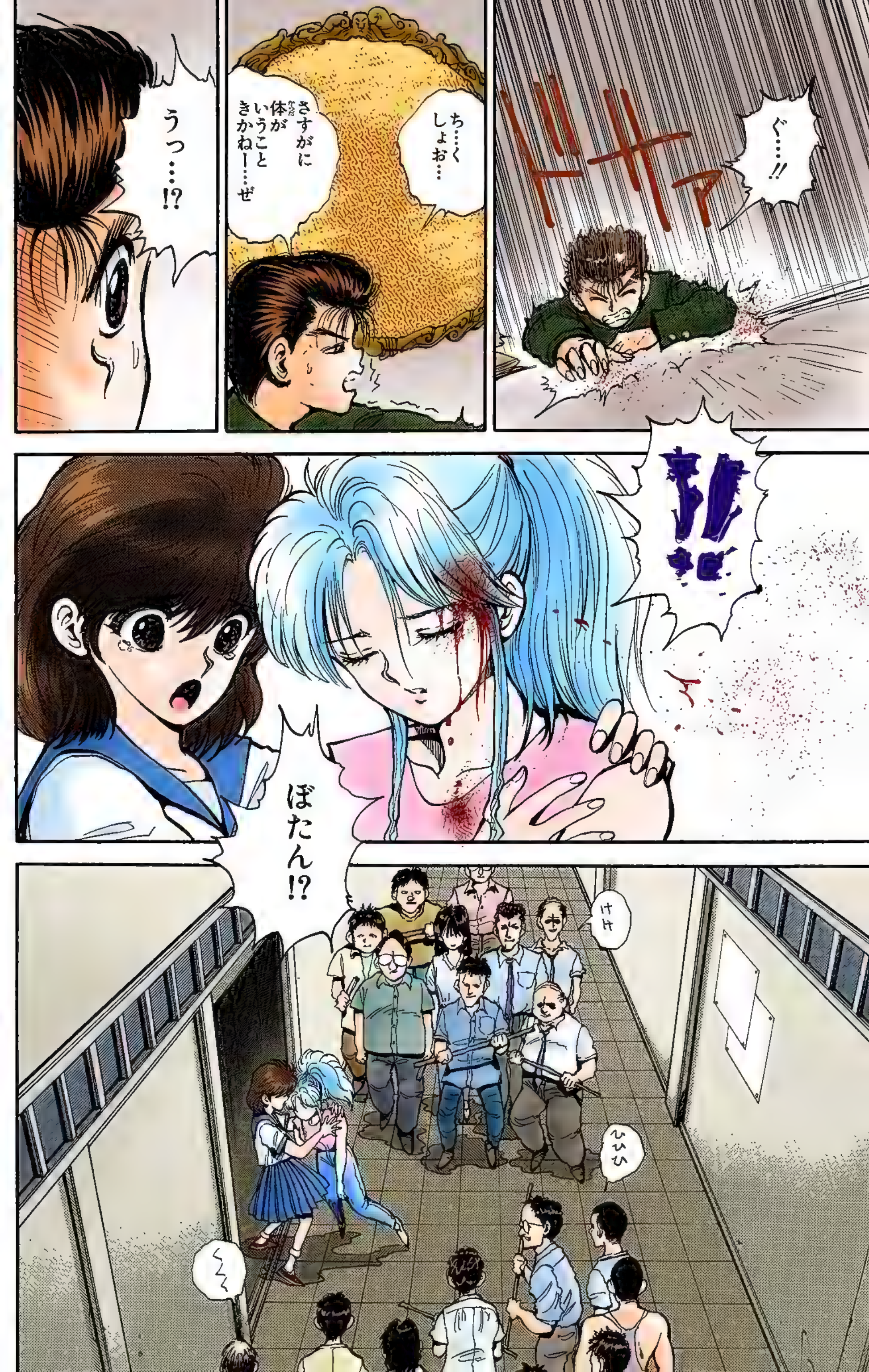
くらえぇ――!!!

7
霊丸(ショットガン)!!

ああ朱雀様!!

やった……ぜ

くそったれ……が……


ぐ…!!
ち…くしょお…
さすがに体がいうこときかねー…ぜ
うっ…!?
ぼたん!?
けけ
ひひひ
くくく

裏をかいたつもりだったろうが甘かったな!!

はっはっはっ

外にも見張りが沢山いるのだぞ!!

ばたん!!

あ…あんなに

あんなに大勢集まってやがるのか!!

ぐ……そうか…!! 早く虫笛を……

虫笛をこわさねーと!!

ぐぁ

う!!

ドカ!!

ハ
ハ
残念だったな
七人のうち
このオレだけには
致命傷を
与えることが
できなかったぞ
破壊力は
おそろしく
素晴らしいが
決定的な
弱点がある!!
命中率が
低いことだ
悪運
つきたぞ…
覚悟しろ
ぐあ
ドカ
け……!!
強がんじゃ
ねーー…
てめーだって
ボロボロじゃ
ねーか
ヨロ…
勝負は
これから
……だぜ

まだ オレの恐ろしさがわかってないようだな

スウ

スウ

なに!?

倒れてたヤツラから妖気が集まる!!

ヤツの体のキズが回復していきやがる

言ったはずだ七人全てがオレだとな

全員を瞬時に倒さない限り オレはなん度もよみがえる!!

ザムザムザム

ままた七人に増えやがった——!!

ば…馬鹿な……

お前は全ての力を使い切った

この闘い見えたな!!

幽遊白書
Yu★Yu★
HAKUSHO

act.44——最後の方法!!

お別れだよ浦飯幽助!!

死への餞に最大パワーの雷光波をお前に送ろう

し 信じられねェ
また七人に
増えやがった!!

……!!
今までで最大の雷が
朱雀め勝負に出たな
……死以外に決着はないな
よっしゃあ全部いてこましたぜ
うおお
最上階へ急げ!!

ゴオ
ガク
ガク
ぐっ…
我ながら情けねーぜ風圧だけでふっとばされそうだ
本当にぜーんぶ力使っちまったぜ……
こりゃあ……マジでダメかな…
ははは 期せずしてお前達ふたりの死の瞬間が等しくなったな きっとあの世ではうまくいくだろう
筋書きのない闘いもそれはそれで楽しいものだったぞ!!

!
レクイエムがわりに聞くがいい
彼女の断末魔の叫びをな
ぼたんさん!!
しっかりして!!
……
ブ〜〜ン
くくく
けけけけ
幽助……!!
さあ……最後だ雪村
ザリッ
幽助!!お願い

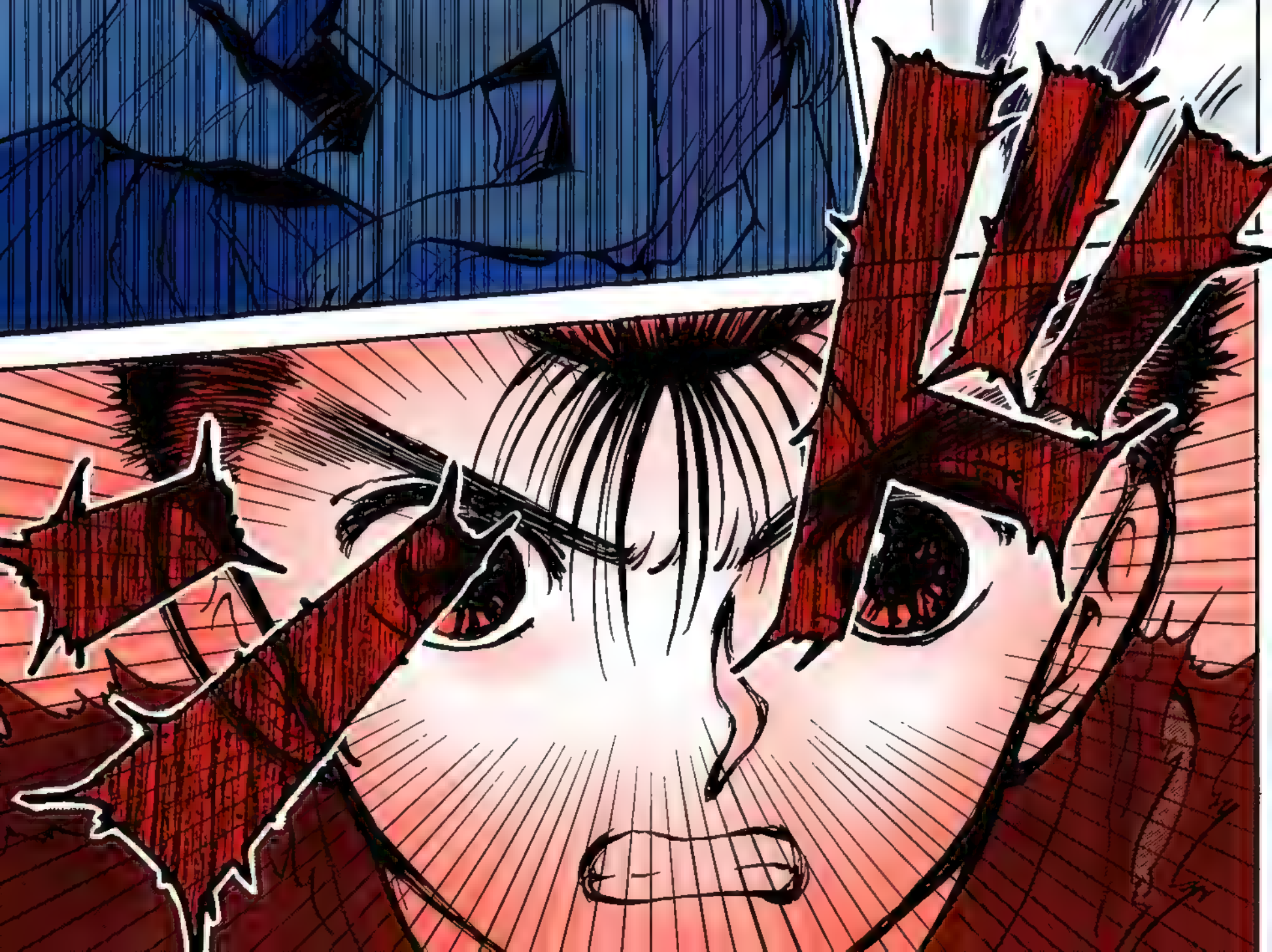
死ねエエえ

いやあぁ

幽助(ゆうすけ)!!

助(たす)けてエ

――!!



あったぜ!!

!!

まだ使ってねエオレの力!!

なにィ!?

ば馬鹿な

どこにそんな力が

はっ!!

命……そうか!!生命を燃やしているのか

死を覚悟して相討ちに持っていこうという気か!!

その通りで――っ!!

うけやがれ朱雀――っ!!

うああかつてない力がくる!!

七獄暗黒雷光波!!

ズオオオオオオオ

うわっ

やった……
虫笛はこわした…ぜ

蛍子……

だめ…だ
もう
見えねェ……

たのむ…
間にあって

いて

くれ……

ドゴォ
ドオン
ゴゴゴゴゴ
グググ…
ゴォーン
ドドォ
く……
な…ぜだ…
オレの雷光波が完璧ならば
これほどのダメージはうけずにすんだはず
パリ
!?
触角に亀裂が…!!
まさか一度目の霊丸の時すでに…
馬鹿な…触角はオレの奥義をコントロールする命そのもの…
それゆえにダイヤよりも固い黒甲冑でおおい闘いの間も常にガードしていたのに…
それを……くだいたというのか…浦飯幽助……
ガク
これが絆の力……か

!!
ああっ

浦飯!!

……
まずい

霊力をほとんど使いはたし心臓が止まりかけている

オレが霊気を送る!!

自殺行為だ
貴方も白虎との戦いでのダメージが全く回復していない

そんじゃくたばっちまったのか見てろって

霊気送れんのはオレしかいねーんだしのごの言ってられっか

おりゃあ

目ェさませてめー

おおお

どうやらふたりとも人間界まで運ばなければならないようだな

ちっ……
世話のやける奴らだ

全く不可解だな

なぜ自分をけずってまで他人につくすんだ

しかし
だからこそ
朱雀に勝てた

……
まあな

オレには
到底マネ
できんがな

他人のため
しかも勝敗の
見えん闘い
なんぞ

幽助が
負けて
いたら
その発言は
なかったと
思うけどね

……
最近お前
ひとこと
多いぞ

あ…
力尽き
ましたね

ばったり

……
やれやれ

そして
飛影と蔵馬は
ふたりを運んで
人間界へ……
それから
数日後…

う…

……て…
ここは…

おっ
目が
覚めたか!!

オレの
部屋だ!!
ゆっくり
寝てろや

……もう
まる3日
寝て
ましたよ

学校は
けっこう
大騒ぎに
なってて
ほとんど
休校状態だ

オフクロさん
にゃ
うまく
言ってある
からよ

あ…て…
3日もか
……

体中が
ギシギシ
言いやがる

あ!!
そうだ
螢子と
ぼたんは!?

あ～～
それから
岩本!!

あいつ今でも
サツで事情聴取
だってよ なにも
覚えてねーとか
言ってるらしいけど

竹センは
頭ぶっとば
されて 通院
してっしょ

おい!!
んなことは
いいんだよ

岩本は サツで
事情聴取
されてっし

そりゃ
さっき
聞いた!!

それから
大笑いの
話が…

うるせー
質問に
答えらあっ

桑原(くわばら)!!

……螢子(けいこ)とぽたんは!?

……おい

おい!!

黙(だま)ってたらわかんねーだろがァ!!

なんとか言(い)え!! 桑原(くわばら)!!

なに 大声出してんだい あ!! おはよ 幽助!!

え…?

ぷっ

くくく

なんだよ もう少しひっぱりてーのに

冗談にしても シャレにならないと 言ったんですが

でもとめない奴

ギャハハハハハ 今のツラ

まー無事でよかったからできる 悪ふざけだ 許せ!! ケケケ

桑原くんがボコボコに
されています
しばらく
お待ち下さい

いやー本当に危機一髪とはあのことだねェ 頭しばかれてダメかと思って覚悟して念仏となえてたさ

意識がはっきりして周り見たら みんなぶっ倒れててさ あ〜〜幽助が勝ったんだって思ったねェ

そっかま!! 無事でよかった!!

いや〜〜〜はっはほっとした〜〜〜

桑原之墓

これで一安し…

ぢ〜〜〜

う…

じゃ
またな

ひゃ〜〜〜
やっぱ怒って
やがるな〜

まあ
しゃーねーな
あんなコエー目
あわせ
ちまったんだ

〜〜〜〜
長い経験から
言って オレの
とばっちりで
螢子に迷惑が
かかった場合 まず
あいつのビンタが
2・3発入ってから
オレの言い訳って
のが 一番早い
解決法だな…

……
よー
螢子!!

今回は
全面的に
オレが悪い!!

覚悟は
できてる

気ィ済む
ように
しちくれい

ビュ!

ほい
きたアア

ピタ

……

ん?

ある意味 朱雀より ビビってるな

ひとつ

約束して

今までのことは
ぽたんさんから
聞いたけど…

今度
こんな事件があって
どっかに行くときは……

行く前に
幽助が
教えて…!!

できれば
一番最初に
……!

……なにがなんだか
わからないまま
ふりまわされて

終わってから
本当のこと
聞かされる
だけなんて
……

くやしい
もん…

……
ああ
ワリかった

はっきり
約束してよ
あやまんなくて
いいから！

安心しろって
もう あんな
アブネー目に
あわせねーから

ブ――ッ
それは答えに
なつて
ないです

――一方そのころ
霊界では

幽遊白書
Yu★Yu★
HAKUSHO

幽助が乱童や
朱雀を倒したと
いうニュースは
妖魔街の住人達
から 人間界に
潜む妖怪達にも
少しずつ広まって
いった……

多くは脅威を感じたが
なかには 人間に
敗れた朱雀らの
ふがいなさを嘲り
それにおびえていた
自分自身に憤り
奮起しようとする者も
少なからずいた

弱肉強食が
生きる術である
魔物にとって
強い者を倒した者は
恐怖の対象でも
あるが 自分達が
のし上がるための
新たな餌食でもある

幽助は
そんな彼ら
頂点をめざす
妖怪達に
とって 格好の
ターゲットと
なった…!!

act.45——決闘！地獄団地!!

ギシ
ギギ
ズキズキズキズキ
ミシ…
ぐあ〜〜〜
体中がイテーぜ
傷自体の治りは異常にはえーのに
疲労の回復がそれに全然ついていってねーみてーだな…
筋肉痛がギプスでもつけてのっかってるみてーだぜ
もー歩くので精一杯って感じだな
星飛雄馬の気持ちがわかるぜ
桑原さんおはよーございやす!
ポン
あ゙あ゙あ゙
オオオレにさわるんじゃねー
あいつも同じみてーだな……
もーこりゃ当分おとなしくしてよ
そりゃちっとまずいっスよ桑原さん
実はふたりが学校こねー間に大事件が!!
ちゃっかりいる幽助

オレらのニセ者!?
ええ
累ケ淵中のやつらを見境なく闇討ちしてるらしいですよ
う…
ぐ…
でけーツラしてんじゃねーよバカ野郎
ケケケ ザマーみやがれ いこーぜ クワちゃん
ポイ
皿屋敷中学
生徒手帳
浦飯幽助

偽造の生徒手帳だあ――!?
ベタベタだな

国際テロリストか――？
そいつらは

さりげなく名前出したりしてふたりだってことをにおわしてるんス

累の連中単細胞ですからね信じきってますよふたりだって

ちょっと目エはなすとこいたバカが出やがる

よしいっちょそのニセ者たたんでやっか

ギギギギィ～～
ミキミキ
パキパキ
ギシギシ
ギギギ
ギィ～～
ミシミシ

体が治ったら

ピシ
ピシ

そんなゆーちょーな

ほんと早いとこ動かないとまずいとこまできてるんですよ

目には目をって感じで　皿中の関係ねー生徒までしばかれたりしてるんですから

う～～～～～……

……

んじゃ…
考えといて
くださいよ

もし累中の
奴らが 本気で
せめてきたら
オレらだけでも
やりますよ

……
待て!!

やって
くれるんスね!!

んじゃ
早速 これから
ニセ者狩りに
いきましょう!!

いや……

ギギィ～～

起こして
くれ
動けん…

ギゴゴ
ゴキバキ
ギリ
ギリ
ミシ
ギギギ
ミシミシミシ
ギシ
ピシピシ

～～～～

そ――っと
だぞ そっと
そ～～～っと

いてててて
てててて

ほとんど
ジジィだな
……

累ケ淵公園PM2:00

浦飯と桑原を殺る!!

今日の午後4時地獄団地跡に来いだとォ

闇討ちした上に果たし状までよこしやがった

見そこなったぜ!!

オレ達がどんなにヒキョーな手使っても奴らは正当派だと信じてたのに

なんちゅー理屈だそりゃ

おい 街いって使えそーな奴かきあつめてこい!!

全面戦争だ今日こそ奴らぶっつぶしてやる!!

くくく
バッチリ
はまり
やがったぜ

あとは
浦飯達にも
場所と時間を
教えとかねーと
な…

これで 奴らと
戦った後の
疲れ切った
浦飯達を
オレ達が倒す!!

ヤツを倒せば
魔界でも人間界でも
オレ達の名は
とどろきわたる

オレ達みてーに
人間界にも
名前と籍が
ある半妖怪は

殺して
ドロンって
わけには
いかねー分
苦労するぜ

ククク

……ち

バカがくだらん連中だ

貴様ら三流魔に幽助が倒せると思うのか

パチン

霊気をあやつって日が浅い幽助らは激しい戦いで霊気を放出した後

数日間はすさまじい全身の疲労と苦痛にさいなまれるだろう…

……

その間の幽助の力は普通の人間以下だ

そこを妖怪にねらわれればいちころだろうな

くっくくくおいおい

飛影 お前はなにを考えている？

物騒な連中が多くてこまりますね

……気配を断って近づくな悪趣味な奴め

こちらには なんの用で？

つまらん用事だ

お前こそなんの用だ

霊界から幽助達の護衛を頼まれたんだけど…

腹にうけた傷が治りきってないんでね

前にだれかさんにやられた古傷と同じ場所でして

……なにが言いたい

オレは霊界の言う通りに動く気などない

自由の身になるためにあえて手を貸してやっただけだ!!

……そうですか

あ……確認しますがニセ者ふたりがしくんだ決闘は午後4時・地獄団地跡ですよね

オレは行かんと言ってるだろ

幽助があんな三下妖怪にやられてもいいならね

あなたを破った人間なんですよ

……

……

PM 3:00

!!

桐島!!
大久保!!
沢村!!

幽★遊★白書

YU★YU★HAKUSHO
by TOGASHI YOSHIHIRO

地獄団地跡ならこっから1kmぐらいだ
ズール
ズール
ズール
よし!! 30分もあれば着く
ギギィ〜〜
ギ〜〜
ボキボキ
ミシミシ
ギガガ
ポキパキ
ギィィィィ
ミシ
ボキ
パキ
ギギギギギ〜〜
ボキ
ズール
ズール
けけ
バカどもがカンタンにひっかかりやがったぜ
あとは両方をかませあわして…
勝った方…十中八九浦飯らだろうが
そいつをオレ達がぶっ倒す!
そしてオレ達が今日からこの町の支配者だ!!
半妖怪のみで構成されたチーム
魔装束

地獄団地跡PM3：30

調子はどうだ？

ズキズキ

ガリガリ

へへへ 立ってんのが不思議なくらいだ

フラ フラ

よくもこのこのこれたもんだなアア!? 浦飯よォ

闇討ちついでに決闘申し込むとは死ぬ覚悟できての事だろーな!?

ざけんじゃねーっ 呼び出したのはてめーらだろが

それよりよくも三人やりやがったなオレ達にこねーんだ コラ

なんで直接

なんだァ!? わけわかんねェこと言ってんじゃねー!!

ぶっこいてんじゃねーコラァ

めんどくせー
どーせ手前ら
死ぬんだよ

いくぞァ
ラァア!!!

ちくしょー
たしかに今日
ばかりは勝つ気が
しねーぜ

くそ――っ
体さえマトモなら
こんな数屁でも
ねーのによォ

やりィー
おっ始まった
ぜエ!!

けけけ
さぁ殺し
合えぇ――

ちょっと
待ったァ
――っ!!

風車の弥七かオレは
な!?
だれだテメーは
武馬!
30分も前に始めるとは気の早い人達だ
だがお互い牙をむける相手が違いますよ
全てをしくんだのはそこにいるふたりだ!!

フフン
とんだジャマが
入ったが…
こうなりゃ
しかたない

もともと
小細工を
使わなくても
我が〝魔装束〟は
貴様ら両方を
倒す力は
十分にある!!

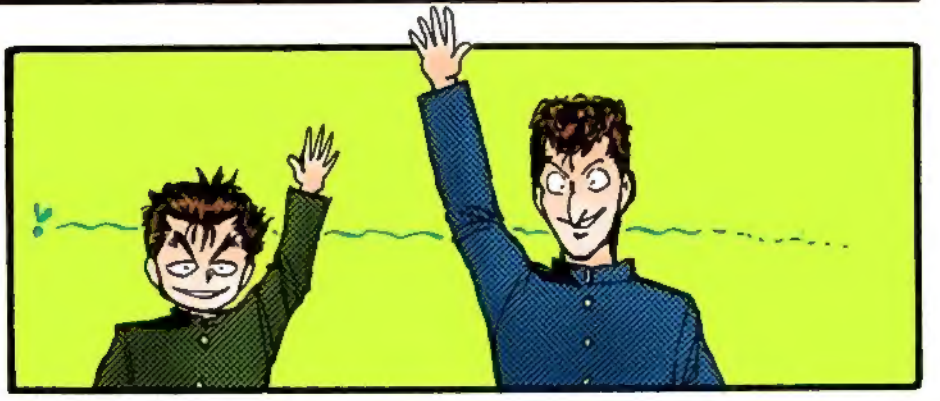
〝魔装束〟!?
最近
街荒らしてる
チームか
――っ!!

てめーらが
糸引いて
やがったのか
――!!

ふはは
その通りだ!!
バカどもがァ

だが もう
貴様らは
完全に包囲
されている!!

さあ
出てこい
最強の
軍団よ!!



あれ？

今呼んだのは
このゴミの山か？
なんだコイツらは？？
迷宮城の養殖人間
一匹の力にも
値せんぞ

ば…ば…かな……
我が最強の軍団が……
てめ〜〜〜…
ははははは
じり…
じり…
覚悟は…
できてんだろォオなァア
はああああ——
たったったしゅけて〜〜〜〜

メラ メラ メラ メラ メラ メラ メラ

あ――…… 危なかったぜ 助かったよ

……ったく こんな下らん 連中にオレの手を わずらわせやがって

いいか!! 疲労状態だろうが あんなカスに お前が負けることは オレが許さん

そうなったら そのお前に 一度のまぐれとはいえ 敗れた オレはなんなんだ

さっさと 霊力のレベルを あげろ!!

ははは まったくだ

これで 借りがふたつに なっちまったな

ヤロオ オレは もっと ハンサムだぞ

……ましかし これからも 世話に なっちまうだろうな

よろしくたのむ!

ギギギ

……!

……

ス……

霊界からの 次の指令だそうだ

用はすんだ これで自由の身だ ヤーせーせーした

ポン

ビデオテープ!? なんだこりゃ

デジタルカラー版

幽★遊★白書

5巻

冨樫義博

© 冨樫義博 1991

初版発行　　1992年
デジタル版発行　2015年

発行所　集英社
http://www.shueisha.co.jp

この作品は、著者カラー原画に加え、著者の原画をもとに集英社でデジタル彩色を行った特別編集版です。

本作品の内容あるいはデータを、全部・一部にかかわらず、無断で複製、改竄、公衆送信(インターネット上への掲載を含む)することは、法律で禁じられています。また、個人的な使用を目的とする複製であっても、コピーガードなどの著作権保護技術を解除して行うことはできません。